Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞

発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区三番町7-1　朝日三番町プラザ
Web http://www.route-press21st.jp

自然との共生

「美しきびと」の原点へ

日本で一番美しいと感じるのは「四国の自然林の新緑」と答えたのは、解剖学者で昆虫学者の養老孟司氏である。四国の自然は厳しい。半面、自然は豊かな恵みをもたらす。日本人は、自然の脅威と恵みという二律背反のなかで逞しく、賢く生きてきた。そこから固有の英知、智恵が生まれ、審美眼が磨かれた。自然の脅威と対峙して治水、治山などの智恵を培い、持ち前の感性で自然と共生して恵みや美しさを感受する。生まれながらに自然の脅威と恵みを受け入れる民族、日本人。厳しさと逞しさ、優しさを備える人々を「美しきびと」と呼びたい。四国や沖縄にその原点を探る。

アーティストの制作支援や旅行者の滞在支援などで、地域経済の活性化や文化の促進を目指すＮＰＯグリーンバレー（大南信也代表＝正面に座る男性）の交流には「美しきびと」たちの笑顔が絶えない＝徳島県神山町で

脅威と恵み 培われる無常観 そして生命力

日本列島はユーラシアプレートの東端にあり、太平洋西部の日本海溝に沈む手前に隆起した弧状列島だ。北米、太平洋、フィリピン海の3つの海洋プレートが海溝で沈み込む。108の活火山は、海溝に平行して列状に分布。列島が現在の姿になったのは約1万3000～1万2000年前だが、活動は今も続く。

日本は四季のある温暖性気候で、暖かく湿気のある太平洋気団、冷たく乾燥した大陸性気団、冷たく湿気のあるオホーツク気団がぶつかり、太平洋には黒潮が流れる。これらの影響で地形上、地象、海象、気象のどれもが不安定で厳しい条件下にある。自然現象のほぼ全てが安定せずに常に変化する国土なのだ。

毎年どこかで地震、台風、豪雨、豪雪、高潮の自然の脅威に見舞われる日本人は、避けがたい運命の国土に暮らす。自然の脅威で大切な人を亡くし、物が壊され、流され、飛ばされ、水に浸かりながら、子孫を増やし、物を作り、創造・再生を繰り返して生きてきた。

一方で自然の不安定さや厳しさは、多くの恵みも与えてくれる。急峻な山脈は、高低差のある多様で豊かな動植物の生態系をつくった。色とりどりの紅葉や若葉。豊富な降雨や雪解け水は大地を潤し種々の生物が誕生、栄養豊富な洪水は、沿岸部に水産物など多様な生態系を形成した。

この自然は私たちに穀物、野菜、魚類の豊富な食料を与え、山水美を楽しませ、桜見、紅葉狩りなど憩いをくれる。変化する自然の中で日本人は無常観を持って生き、調和のとれた優美繊細な情趣の世界「もののあわれ」の自然観が備わった。

その生き方はまさに自然との共生だ。自然への敬意や感謝を持ち、満足感や幸福感、恵みを受ける喜びを知る。海の青さ、渓流の清らかさ、木々の緑、花々の可憐さ、山々の険しさなどの自然美の中に「美しきびと」は生きる。

太平洋戦争や阪神淡路大震災など被災後の日本人は、生き抜くため冷静に前向きに復興に取り組んだ。大暴動や略奪もなく驚異的に復興した力は「美しきびと」の自然への敬意と感謝の現れと再生力。生命力である。

都市化で自然から遠のいた現代人は、自然の恵みを受けて初めて自然に感謝し敬意を表し、満足感や幸福感を感じる。だが、恵みを受けなければ不満を感じ、不幸だと思う。多くの現代人は本来の日本人である「美しきびと」をどこかに置き忘れてきたのだろうか。

今も「美しきびと」が多く住む地がある。厳しい自然と共にある四国や沖縄に息づいている。台風や水害の常習地帯である。四国は100～200年周期で南海地震が発生。避けようもない自然の脅威だ。だが「人間にとても優しく美しい顔」を持つ。四国特有のお接待文化がその象徴だろう。現代人がもっと自然と真摯に対座すれば、日本人の原点「美しきびと」に戻れるのではないだろうか。

第28号 INDEX

1～3	特集「美しきびと」
4/5	甦れ！ 鎮守の森①
6	「わが国、国土のすがた」②
7	特別栽培の現場に矛盾
8/9	特集「パワースポット15選」
10	国土学事始め／なるほどブリッジ⑩
11	話題の道の駅「林林館」
12/13	グリーン・ツーリズム
14	読者の声／おもしろ万葉集
15	プレゼント／パズル

平城遷都1300年祭 開催中

「お接待」の心…「道の駅」にも

四国

「美しきびと」は自然を受容し、自然と折り合い、苦難を越える希望を忘れない人々だ。四季織りなす豊かな国土。時が来れば桜は芽吹き、花開く。日本人は厳しい自然と恵み豊かな自然の輪廻に育まれ、優しさとともに、逞しく生き抜いてきた。それが日本人のDNA、心の原点であろう。四国は自然に恵まれ、優しい「お接待」文化が今に伝わる。そんな人々との交流を大切にしたい。「道の駅」は交流と出会いの場としての役割も期待される。

讃岐が生んだ弘法大師（空海）は自然を「自然の環境と人間の心とは本来一体につながっている」という。四国は、容赦ない厳しい顔を持つ半面、優しい顔も持つ。島自然が持つ二つの顔が共存する地だ。現代人は都市化とともに自然から遠ざかり、本来持っていた自然美の一つ「人間愛」を忘れた。四国は「人は自然と共存する」という、人が本来持つ「人間愛」を、DNAとして脈々と受け継ぐ「美しきびと」が住む大地である。

交流の原型が

八十八カ所巡礼の「歩き遍路文化」は、現代人に「安心のある美しさ」も教えてくれる。

ジョン万次郎、坂本龍馬、岩崎弥太郎らは、四国の海からロマンを実現した。水平線に広がる海は人に「希望」を与え、見上げる山々は「祈り」を捧げさせる象徴だ。美しい瀬戸内海と広大な太平洋に囲まれ、四季折々の経済企画庁に離島振興課というのがあることを知り、図々しくも課長さんに会いに行った。当時の課長は後に秘書課長になられた和泉一雄さんだったが、自ら大学ノートを持ち出してていねいに説明してくださり、関係者に紹介状まで書いてくださった。

神津島は昔、神々が伊豆の島々を作るための拠点として集まった島といわれ、以前は「神集島」と書いていたという。中央に海抜570㍍の天上山がそびえ、西側に前浜、東側に多幸湾が広がる緑豊かな美しい島だ。

我々が行った当時は港も整備されておらず、百数十㌧の定期船でも沖合いではしけに乗り移る状況だった。そのため少し風が強く波が荒いと船は欠航になる状況で、我々も大島や伊豆の下田から神津島に向かう際、何度か待ちぼうけを食わされた。

緑豊か　神々の集う島

現在は港湾整備により運行の安定性が確保されただけでなく便数も増え、ジェットホイルや、調布からの航空便も就航するなど利便性は大幅に向上している。

神津島の人口は約2000人、集落は定期船の着く前浜に集中している。漁業が中心産業なのは当然だが、新島だけでなく神津島の「くさや」もおいしい。日本酒はさすがにないが、地の焼酎はくさやにぴったりだ。

学生時代に行ったころは温泉はなかったが、最近はあちこちでわいているという。当時お世話になった役場の職員で青年団長もやっておられた方とはその後も交通をしており、機会があれば訪ねたいと思うがどうなることか。

後日談を一つ。神津島調査から2年後、就職の年に公務員試験を受け、かなりの好成績で合格し大蔵省や通産省から声はかかったが、経済企画庁しか入る気はなかったので当時秘書課長にお会いに行った。和泉さんは覚えておられ、お君かということですぐ内定となった。神津島は私と経済企画庁との結びの神でもあった。

四国自然再生基地「岳人の森」を守る山田さん一家

太平洋の荒波が寄せる高知の名勝・桂浜

命育む夢の植物たち

徳島県「もり植物園」

「美しきびと」そのものの人生だった。自然と共存する（お遍路さん）に学んだのか。自然の恵みが豊富で食べものに困らない土地を、お遍路道がつなぐ。

昔は、人生の終末を迎えた人々が人生を振り返りながら廻った。病に倒れ見放された人、人生の区切りとしてきた人、償いの旅に出た人など、それぞれの四国がある。そと交流の故郷である。

「接待させてもらいます」と、手のひらに十円玉を置かれた。なかったが「父が育てた自然を無駄にできない」と、素人でも分かりやすい植物園を目指す。

「千久の花　嶺うぐいす　咲く園に　八十路た」。地元の植物のおかげで健康を回復したのだ。

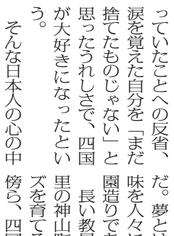
性次さんの亡き妻の歌に、頭と身体を使い、薬草を利用することで得られた効果だった。

性次さんが実行したのは「薬草を食べ、薬酒にして飲み、風呂に入れてりとも欠かさなかった。

90歳を超えても、耳が遠いほかは顔のシミやホクロも消え、顔色もよくなった。作業も、10年前より能率が上がり、健康を実感した。

植物が性次さんを闘病から解放したのだ。「ただただ植物に感謝」。性次さんは90歳を過ぎても運転するほど元気で、愛車には「紅葉マーク」に替え「薬草マーク」を張っていたという。

自然と共に生きた「美しきびと」の人生だ。



「もり植物園」園長で昨年4月、94歳でこの世を去った杜性次さん＝写真。今は、車で25分走ると手づくり斜面など2・6㌶に約900種、薬草は350種にもなった。

植物園づくりは、体調造りである。

長い教員生活の後、郷里の神山町上分の「薬草園」で再び90歳を超えても、耳が遠いほかは顔のシミやホクロも消え、顔色もよくなった。作業も、10年前より能率が上がり、健康を実感した。

植物が性次さんを闘病から解放したのだ。「ただただ植物に感謝」。性次さんは90歳を過ぎても運転するほど元気で、愛車には「紅葉マーク」に替え「薬草マーク」を張っていたという。

自然と共に生きた「美しきびと」の人生だった。自然と跡を継いで植物園を守ったのの人生だった。自然と跡を継いで植物園を守ったのは、杜さんを偲ぶ大勢の植物ファンが集った。

国道438号沿いの「道の駅・温泉の里神山」。植物園は1993年の開園で、入園無料。山の斜面など2・6㌶に約900種の花や希少植物、及び雑木林が激減。自生の植物を保存したいと、田や畑に野草を植えた。木にも名札を付けた。植物は約900種、薬草は350種にもなった。

植物園づくりは、体調造りである。

長い教員生活の後、郷里の神山町上分の「薬草園」で再び90歳を超えても、耳が遠いほかは顔のシミやホクロも消え、顔色もよくなった。作業も、10年前より能率が上がり、健康を実感した。

植物が性次さんを闘病から解放したのだ。「ただただ植物に感謝」。性次さんは90歳を過ぎても運転するほど元気で、愛車には「紅葉マーク」に替え「薬草マーク」を張っていたという。

自然と共に生きた「美しきびと」の人生だった。

手づくりの「もり植物園」へのアプローチ

トンネル内にジェットファン

トンネル内を車で走行するとき、トンネルの天井付近にジェット機のエンジンのようなファン（送風機）が設置されているのをご覧になったことはありませんか＝写真上。これはジェットファンと呼ばれるもので、交通量が多く、延長が比較的長いトンネルで、利用者の安全性と快適性や円滑な交通を確保するために設置されています。

設置されている理由をもう少し分かりやすく説明します。自動車の排出ガスには煤煙や一酸化炭素などの有害成分が含まれています。煤煙は真っ黒い煙のためドライバーの視界を妨げ、一酸化炭素は車に乗っている人に一酸化炭素中毒を引き起こす恐れがあります。このことからジェットファンを設置し、トンネル外から新鮮な空気を取り込んで、トンネル内の空気をきれいにしているのです。

安全・快適な交通を確保

トンネル内を走行するとき、トンネルの天井付近にジェット機のエンジンのようなファン（送風機）が設置されているのをご覧になったことはありませんか＝写真上。これはジェットファンと呼ばれるもので、交通量が多く、延長が比較的長いトンネルで、利用者の安全性と快適性や円滑な交通を確保するために設置されています。

設置されている理由をもう少し分かりやすく説明します。自動車の排出ガスには煤煙や一酸化炭素などの有害成分が含まれています。煤煙は真っ黒い煙のためドライバーの視界を妨げ、一酸化炭素は車に乗っている人に一酸化炭素中毒を引き起こす恐れがあります。このことからジェットファンを設置し、トンネル外から新鮮な空気を取り込んで、トンネル内の空気をきれいにしているのです。

最近、エコカーという言葉をよく耳にすると思います。これは燃費の良い車を指す言葉ですが、最近の車は燃費が良いだけでなく排出ガスもクリーンになっています。

最新の調査では、換気施設の設計に用いる自動車1台あたりの煤煙排出量は年々減少すると予測しています＝図1。将来全ての車が電気自動車に置き換われば、トンネル内からジェットファンが姿を消す日が来るかもしれません。

（独）土木研究所道路技術研究グループ上席研究員・角湯克典

上道路トンネルの換気施設例
下供用中の道路トンネルでの実態調査

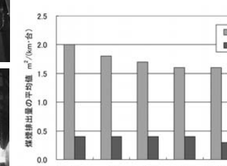


図1　煤煙排出量の予測結果

災害　悲しみの先の実り

沖縄

基地問題で揺れ続ける沖縄。この地も過酷な自然、美しい自然を併せ持つ国土だ。自然と折り合いながら日本人の心を持ち続けて生きる「美しきびと」は、悲しみや苦しみを乗り越え希望に向かって暮らす。日本人の生きる力の原点をそのままに、マンゴー栽培に取り組む夫妻の話である。

島に癒やされ人生再出発

石垣市マンゴー農園「Patio石垣島」

マンゴーの実りを確かめる小村義信・智子夫妻

自然豊かな吹通川（石垣島）

写真・新藤健一

小村義信・智子夫妻のマンゴー農園「Patio石垣島」（石垣市野底）に、丹精込めたマンゴーが実った。勇17日、大阪にいた。阪神・淡路大震災。すぐ神戸がら引っ張り出したが、妻以外は子も両親も全員亡くなっていた。

何日もかけ身内の亡きがらを探して埋葬し続けた。家族をがれきの中から引っ張り出したが、妻以外は子も両親も全員亡くなっていた。

親者を一瞬にして失った。どう暮らせばいいか分からない日々。傷心か

ら離婚し、知人を頼って沖縄に渡った。

新しい生き方を探して竹富島に渡り、海老の養殖で海に生きた。島の自然や町の人たちとの触れ合いを重ねるうち、徐々に小村さんは癒やされていった。

孤独から立ち直ったのは智子さんとの出会い。故郷を離れ島の民宿で働く智子さんと再出発を思い立ち、再婚。石垣島で暮らし始めた。

農業は素人だったが、智子さんの親に資金を借り込めたマンゴー栽培。小村さんは「お世話になった方々に恥じないよう一所懸命生きたい。災害があって今の自分がある」と、今は思える。

過酷な震災や台風から立ち直り、豊かな自然の恵みとともに自然と折り合って歩んだ「美しきびと」。丹精込めたマンゴーの美味しさは「お世話になった方々に恥じないよう一所懸命生きたい。災害があって今の自分がある」と、今は思える。

我々が行った当時は港も整備されておらず、百数十㌧の定期船でも沖合いではしけに乗り移る状況だった。そのため少し風が強く波が荒いと船は欠航になる状況で、我々も大島や伊豆の下田から神津島に向かう際、何度か待ちぼうけを食わされた。

緑豊か　神々の集う島

神津島は伊豆諸島のほぼ中央部で、1番西側に張り出した島である。大学では地域開発に関心をもつ学生が集まるサークルに所属していたが、2年生で中心的に活動する立場になった年に私の提案で、神津島の調査をすることになった。事前調査の段階で当時の経済企画庁に離島振興課というのがあることを知り、図々しくも課長さんに会いに行った。当時の課長は後に秘書課長になられた和泉一雄さんだったが、自ら大学ノートを持ち出してていねいに説明してくださり、関係者に紹介状まで書いてくださった。

神津島は昔、神々が伊豆の島々を作るための拠点として集まった島といわれ、以前は「神集島」と書いていたという。中央に海抜570㍍の天上山がそびえ、西側に前浜、東側に多幸湾が広がる緑豊かな美しい島だ。

我々が行った当時は港も整備されておらず、百数十㌧の定期船でも沖合いではしけに乗り移る状況だった。そのため少し風が強く波が荒いと船は欠航になる状況で、我々も大島や伊豆の下田から神津島に向かう際、何度か待ちぼうけを食わされた。

学生時代に行ったころは温泉はなかったが、最近はあちこちでわいているという。当時お世話になった役場の職員で青年団長もやっておられた方とはその後も交通をしており、機会があれば訪ねたいと思うがどうなることか。

後日談を一つ。神津島調査から2年後、就職の年に公務員試験を受け、かなりの好成績で合格し大蔵省や通産省から声はかかったが、経済企画庁しか入る気はなかったので当時秘書課長にお会いに行った。和泉さんは覚えておられ、お君かということですぐ内定となった。神津島は私と経済企画庁との結びの神でもあった。

農家の人に支えられ

村さんに資金はない。小作農でいいからと地主を説得、やっとマンゴー農園を借りた。

最初の収穫直後、また悲劇が襲う。台風でハウスが全壊し木も全滅。途方に暮れていると、地主から「借地では難しい融資も、土地を小村さん名義に換えれば可能性があるのでは」と思いがけない提案。実績を作って3年後には買い取る約束だ。

島の人たちの温かさに涙が出た。やっと融資が下り、自力でハウスを再建したが、約束の期限が迫っても、ハウス修復での資金の余力はない。農園を手放そうと覚悟したとき、借入を肩代わりしてくれる人が現れた。

マンゴー農園地震、大陸、太平洋やオホーツク海の各気団によって発生する台風や、冬期風浪など激しい気象変動などにより、これらの影響をまともに受けます。

わが国は海を道としてきました。海上を航行する船がいかに事故なく安全か。昨今の国際競争力強化が叫ばれるなか、いき出し、建物の基礎が崩壊する地盤の液状化現象が起きます。

このような現象は例えば、平成7年阪神・淡路大地震や同500人余を出した阪神400人余を出した伊勢湾台風のような猛威となってきました。

わが国の技術者は、災害を教訓に多くの防災技術を生み出してきました。「津波」の英訳が「tsunami」であるように、津波対策では世界的にも豊富なノウハウを持っています。日本独自のような津波が発生して沿岸部に近づくと、場合によって10㍍を超えます。

高さになります。

台風や強い低気圧の発生で高波がやってくると、船舶の荷役に支障が出ます。港口では船舶通信士も配置されています。

今回、チリに調査団を派遣するため厳しい条件下に置かれている人々に、海のデメリットにも立ち向かわなければなりません。津波、高潮や高波は、わが国は避けて通れないハンデであり、豊富な人命や財産を守る防災技術を、世界最高水準に押し上げる原動力にもなっています。

（財）沿岸技術研究センター・八尋明彦

ハンデが生んだ技

海の道(3)

世界最高水準の防災技術に

今年2月に南米チリで起きた地震で、わが国に到達した津波の記憶はまだ新しいと思います。地球の裏側約2万㌔の彼方から太平洋を渡ってきました。津波の規模は小さく大被害に至りませんでしたが、50年前にも同様の地震が発生し、三陸地方では死者・行方不明が1359人出ています。

海は液体のため流動性が高く、地震、風、気圧、月や太陽の引力によって影響を受け、遠方の地震の地殻変動によっても、そのエネルギーが伝達されます。わが国は四方を海で囲まれています。このため太平洋プレートが沈み込む海溝で発生する地震は、わが国の沿岸に到達します。

地震が起きると、沿岸部は海水位が高いため地盤が緩くなって土砂が吹き出し、建物の基礎が崩壊する地盤の液状化現象が起きます。

このような現象は例えば、平成7年阪神・淡路大地震や同500人余を出した伊勢湾台風のような猛威となってきました。

わが国の技術者は、災害を教訓に多くの防災技術を生み出してきました。「津波」の英訳が「tsunami」であるように、津波対策では世界的にも豊富なノウハウを持っています。日本独自のような津波が発生して沿岸部に近づくと、場合によって10㍍を超えます。

高さになります。

台風や強い低気圧の発生で高波がやってくると、船舶の荷役に支障が出ます。港口では船舶通信士も配置されています。

今回、チリに調査団を派遣するため厳しい条件下に置かれている人々に、海のデメリットにも立ち向かわなければなりません。津波、高潮や高波は、わが国は避けて通れないハンデであり、豊富な人命や財産を守る防災技術を、世界最高水準に押し上げる原動力にもなっています。

（財）沿岸技術研究センター・八尋明彦

海の持つ脅威。防波堤に打ち上がる高波

写真提供：日本港湾協会「フォトコンテスト」

地域の宝もの

糠谷　真平
国民生活センター顧問

「道の駅」を「新・鎮守の森」に――。情報発信、休憩、地域連携機能を持つ人気スポット道の駅。防災拠点や観光機能も期待される道の駅を、日本の将来を担う重要拠点に、というのが「新・鎮守の森」構想だ。提唱者は坂田俊文東海大教授。衛星画像データ解析の世界的権威で、宇宙から見た国土整備の重要性や、地域に根ざした子供たちの教育を道の駅で説く。その構想を「甦れ！鎮守の森」シリーズでお届けする。

甦れ！鎮守の森 ①

道の駅　日本の将来担う拠点に

食糧問題　自然災害

失われた鎮守様

坂田教授によれば「新・鎮守の森」は、人類存続に最も重要な食糧確保からよく教えられた。村や町の祭は鎮守様であり、生まれた子は鎮守様にお参りに行った。これは、土砂崩れや地震にも強く、根を張った樹木が豊かな水や水害と分配を、衛星による宇宙からのモニタリングとともに、生まれた子は鎮守様や竹やぶで守られた地面が起きた時は避難場所絡めてシステム化する。

食糧と情報、自然災害や エネルギー、環境維持を組み合わせた新構想だ。

中国雲南省から日本にかけて照葉樹林帯がつながっており、農耕や稲作、風習など共通の文化圏があった。日本で照葉樹林が残るのは鎮守の森だった。だが「鎮守の森」は、里山の荒廃とともに激減した。「鎮守の森」（新潮社）の著者で、植樹運動などで高名な植物生態の権威、宮脇昭・横浜国立大名誉教授の調査では、かつて神奈川県内だけで3760カ所あった鎮守の森は40カ所ほどに減少、都市化の進展で全国的に次々に姿を消しているという。

人工衛星が撮影した地球

いざという時に

緊急時の避難場所

鎮守の森は大きな役割を担っていた。昔は子供に集まる場所だったから森では、神奥庫をより立派な保管倉庫にする。地下も積極的に利用し、あり神輿庫を設置。平時は子供たちの遊びの場、災害が起きた時は避難場所として機能していた。高台にあるので洪水や水害に強く、根を張った樹木に蓄えていた食糧を竈で自給もできる。

貯蔵システムも

貯蔵システムは大切だ。1年や3年で保存食糧を廃棄してしまうのは無駄で、過剰生産されたものは長期間保存できる貯蔵技術と保管場所の研究の一翼を、新鎮守の森も担うのだ。

現在では日本の食糧生産の自給率は極めて低くづけ、言い伝え。生産過剰から減反がの場にもなった。今、地震など急輸入が必要とされ、基々の避難所暮らしは、余震に怯えながら配給の非常食でしのぐ。鎮守の森の避難生活の方がどんなに安全で快適だろうか。鎮守の森が急激に失われた今こそ、鎮守の森を現代に甦らせなくてはならない。

構想では、現代の鎮守や建物は避難の際の目印の森には、食糧を中心にもなる。

おき、多様な機能を持たせる。木々は延焼防止、防風、防雪機能を果たし、丘は洪水被害も防いでくれる。丘の上の森林は、水の備蓄場所でもある。緊急器材の管理もこの森である。鎮守の森が減る中、道の駅を核とし、故郷の森を再生させ、地域振興・地域連携を目指す道の駅はそんな教育に最適な場まさに新・鎮守の森構想の舞台にふさわしい。

情報発信の核に

新・鎮守の森はコミュニケーション広場で、教育や研修の場として情報受発信の核ともなる。普段は地域住民の憩いの場所として公園的役割をもち、緊急時は避難場所として威力を発揮する「不安のない施設」になる。

既存の鎮守の森の活用・再生とともに、都市部では、団地単位に食糧・水・エネルギー・通信機能を備えた「城」的施設を造り、公園など既存の公共施設にこうした機能を持たせることも重要。地下空間も新・鎮守の森に位置づけ、全国をネットワークでつなぐのだ。

貯蔵システムも

貯蔵システムは大切だ。1年や3年で保存食糧を廃棄してしまうのは無駄で、過剰生産されたものは長期間保存できる貯蔵技術と保管場所の研究の一翼を、新鎮守の森も担うのだ。

現在では日本の食糧生産の自給率は極めて低くづけ、言い伝え。生産過剰から減反がの場にもなった。今、地震など急輸入が必要とされ、基々の避難所暮らしは、余震に怯えながら配給の非常食でしのぐ。鎮守の森の避難生活の方がどんなに安全で快適だろうか。鎮守の森が急激に失われた今こそ、鎮守の森を現代に甦らせなくてはならない。

構想では、現代の鎮守や建物は避難の際の目印の森には、食糧を中心にもなる。

おき、多様な機能を持たせる。木々は延焼防止、防風、防雪機能を果たし、丘は洪水被害も防いでくれる。丘の上の森林は、水の備蓄場所でもある。緊急器材の管理もこの森である。鎮守の森が減る中、道の駅を核とし、故郷の森を再生させ、地域振興・地域連携を目指す道の駅はそんな教育に最適な場まさに新・鎮守の森構想の舞台にふさわしい。

情報発信の核に

新・鎮守の森はコミュニケーション広場で、教育や研修の場として情報受発信の核ともなる。普段は地域住民の憩いの場所として公園的役割をもち、緊急時は避難場所として威力を発揮する「不安のない施設」になる。

既存の鎮守の森の活用・再生とともに、都市部では、団地単位に食糧・水・エネルギー・通信機能を備えた「城」的施設を造り、公園など既存の公共施設にこうした機能を持たせることも重要。地下空間も新・鎮守の森に位置づけ、全国をネットワークでつなぐのだ。

樹齢800年の楠に守られる大阪・堺市「つくお八幡神社」

「道の駅」核に森を再生

界に新・鎮守の森となり、水の供給量がどう変得る施設は多い。世界のわるかな農業のためのボタニッシュ・ガーデン世界のデータ収集と分析では気象変動に備え、どの国も厳しく森林や生物の種、穀物を保存・管理する。日本は3万種ほど集めたというが、40万種以上集めた国もある。新・鎮守の森は「種の保存」にも役立ち、生物多様性の維持にもつながる。

農業は今後、世界的規模で形を変えるだろう。監視システムを利用した（植物園の活用など、世界のどこで温度が上昇

衛星データを有効活用

衛星データを「食」の安全貯蔵技術と搬送技術、環境の安全と危機管理などでも。物流経済の安定化システムも考えた、地球規模で食糧生産を適地適作にする。

世界の人口は増える。予測される地球環境に適した栽培に転換し、食糧の工場生産も研究すれば、世界に技術を提供できる。

鎮守の森は、その土地、その気候にあった樹木が茂り、地域の人々に立を目指し、食糧の安定供給を支える科学技術とシステムだ。生産管理、

ため有効に使うことになるが、鎮守の森は一つの理なども。

枠にとらわれず　柔軟に

ただけ。別の視点で非難されても理解できないの。人間には周りと同じにすることを受け入れる人と受け入れない人がいてね。僕はトットちゃんの思考回路がわかるんだな。

僕らの時代は元旦に小学校に行ったもんだけど、「♪年の初めの　ためしとて～」と歌うと、僕は替え歌

をこわさなかったのは僕ともう1人だけだった。何が良かったって、僕らは歯磨きをウオツカでやったの。朝からガラガラってウオツカで口をすすいで、たまに飲んじゃったりね。みんな笑うじゃない。でもどんなに用心しても歯磨きの時にやられちゃうんだよ。

感染のメカニズムを考えれば自然な対応なわけです。合理主義なんて堅苦しいもんじゃなくて、常識や枠にとらわれないというのかな。発想の原点が違うんです。朝から多少ずさなるくらいかまわない。よく一言がある」っていうよね。ほめ言葉だけど、頭の固いのはだめだね、頭も心も柔らかくないと。そこいくと僕の骨なんて軟骨かな。柔軟だから衝撃にも強いんじゃないの、なんて。

いろんなことに興味を持つ、それが大事。昆虫ってうまくできてると思いません？　小さい体に機能が詰まってる。食事も1日せいぜい5g？で済むし、小さくできれば便利じゃないですか。だから昆虫を研究しようと思ってるの。人間も体を小さくしていこう、クルマも小さくしようって。そうやって考えてると世の中面白くてしょうがないね。

かけると薄皮みたいに木くずがシュ～ッとめくれ上がるでしょ。見てて飽きないの。

どうなってるのか興味がわくんだな。一生懸命原理を考える。それがわかったら、今度はどうやったらおじさんと同じようにできるか自分もその世界に入っちゃう。池に二つ石を投げると輪と輪がぶつかって大きくなったり小さくなったりするでしょ。あれも面白くていろいろ原理を考えたね。子どものころから技術屋だったんでしょう。

黒柳徹子さんがエッセーに子ども時代を書いてるでしょ、外の景色が面白いから見てると先生に注意されたって。先生にはよそ見だと言われるけど、本人は興味のあることに目を向けて

僕が生まれ育ったのは東京の下町で、竹細工のおじさんとか大工さんとか職人の世界が身近でね。うちの隣は鍛冶屋で、焼きを入れるときジュワーというでしょ。大工さんがかんなを

私の道

情報工学者
坂田俊文さん

さかた・としぶみ　1931年東京・両国生まれ。千葉大学工学部卒業後、東京大学生産技術研究所でコピー機の実用化を研究し69年工学博士号を取得。71年から東海大学教授。地球観測衛星ランドサットの画像処理システムの開発で知られ、近年は子どもに大局的な視野を育む出前講座にも力を注ぐ。

■国土の情報を発信

国土の適切な管理、保全、利用のため、国土や地域の管理上重要な平野部や離島を対象に周期的に空中写真を撮影しています。撮影した空中写真は、終戦直後に米軍が撮影したものも含め、国土の履歴を記録した貴重な資料として全て保管され、インターネットで閲覧できます。

地震や豪雨など自然災害が起こった時は、速やかに被災地域の空中写真を撮影し、災害状況の把握や復興支援のための情報・資料を提供しています。

また、様々な社会経済活動が営まれる上で、国土の現状を正確に把握した地図は不可欠です。近年のＩＣＴ（情報通信技術）を活用した地図利用に対応し、国土地理院は「基盤地図情報」の整備・提供を開始するとともに新しい共通基盤となる「電子国土基本図」の整備に着手しています。

■地図と測量の科学館

国土地理院内には、わが国初の地図と測量の総合展示施設「地図と測量の科学館」があり、誰でも自由に見学していただけます。

屋内では、地図や測量に関する原理や仕組み、新しい技術、さまざまな地図を展示。生活とのかかわりや時代と共に発展してきたその歴史などを紹介しています。

屋外の地球ひろばでは、日本列島球体模型（つくば市を中心に半径約2200キロメートルの範囲を示す巨大地球儀の一部）を設置。地球の丸さや日本列島の広がりを体感しながら国土の大切さを実感できます。

■地図と測量の科学館

場所　茨城県つくば市北郷1番、国土地理院
電話　029－864－1872
開館時間　9時30分～16時30分
休館日　月曜（月曜祝日の場合翌日）及び年末年始
入館料　無料
ホームページ＝http://www.gsi.go.jp/MUSEUM/

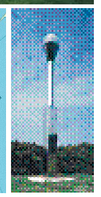
上段右：地球ひろばの1／20万球体模型・測量用航空機「くにかぜ」（奥）
同左：床展示の日本列島余色立体図
下段右：常設展示場
同左：地図と測量の科学館とVLBIアンテナ

国土交通省 国土地理院

いつでもどこでもだれでも

位置情報・地理空間情報をつかえる社会の実現へ！

日常生活の中の出来事は「いつ、どこで」という具体的な時間や場所に結びつけられます。位置を示す情報「どこ」とそれに関連するさまざまな情報は「地理空間情報」と呼ばれます。この地理空間情報を使って、日常の「こうなったらいいのに」が現実になります。


上：つくばVLBI観測局
下段右：電子基準点（GPS連続観測施設）
同左：全国配置点

■災害時の不安も軽減

ドライブでは、地形と天気と渋滞予測に基づき、早く着けるだけでなくCO₂の排出量が最少の移動ルートを提案してくれる賢いカーナビは強い味方です。外出先で大地震に遭遇した時、地下や屋内でも簡単に自分の位置が分かり、携帯電話で必要な避難情報や刻々変化する周辺情報をすぐ入手できるなら、不安は軽減されるでしょう。

「どこ」から始まる豊かで安全な社会、人や地球環境にやさしい社会、皆さんはどんな未来を夢見ますか？

国土地理院は、さまざまな地理空間情報を最大限に活用できるよう基礎情報を整備し、これらを利用できる環境を創っていくことで、未来づくりに貢献したいと考えています。

■位置の基準を定める

国土地理院は、日本の位置を正確に決定するため、巨大アンテナを用いたＶＬＢＩ観測を実施しています。宇宙から届く電波をこれでキャッチし、アンテナの正確な位置や地球自転速度などを測定しています。

また、全国1240カ所にＧＰＳを利用した電子基準点を設置。測量の基準として利用するとともに、日本列島の地殻変動を毎日監視しています。

ＶＬＢＩやＧＰＳで得たデータは、うるう秒の決定や人工衛星の軌道制御、地震・火山活動の調査研究などに役立てられます。

道の駅　防災拠点化着々

地震や台風、土砂崩れなどで災害に見舞われた際に「道の駅」が避難所や災害復興拠点になり、被災者に情報提供する場所として活躍する場面が増えている。

このため、国土交通省は自治体と協力して各地の道の駅の防災拠点化を順次進めており、09年度も全国の道の駅9カ所が防災拠点化を完了した。

これまでに防災拠点化が終わった道の駅は、全国936カ所のうち昨年度の9カ所を加え、合計43カ所になった。

防災拠点化された道の駅には、多少の差はあるが、避難施設や情報提供（施設や装置）、防災（備蓄倉庫、非常用トイレ、自家発電装置や非常用電源装置、貯水槽や井戸など整備されている。

自治体が策定する地域防災計画に「道の駅」を位置づけて、道路管理者と自治体が役割分担を決めて整備している。

今回整備された道の駅と協定を結び、非常時にユニークなのは新潟県は飲料、食料などを提供することにしている。

国道18号「上田道と川の駅」（長野）

国道127号「とみうら」（千葉）

国道18号「あらい」（新潟）

国道1号「関宿」（三重）

国道139号「朝霧高原」（静岡）

国道29号「はっとう」（鳥取）

国道9号「長門峡」（山口）

国道56号「あぐり窪川」（高知）

国道201号「香春」（福岡）

防災拠点化した「道の駅」

地域グループ	防災拠点化された数	H21年度に防災拠点化が完了した「道の駅」
北海道	8	
東北	3	
関東	5	国道18号「上田道と川の駅」（長野） 国道127号「とみうら」（千葉）
北陸	2	国道18号「あらい」（新潟）
中部	5	国道1号「関宿」（三重） 国道139号「朝霧高原」（静岡）
近畿	5	
中国	7	国道29号「はっとう」（鳥取） 国道9号「長門峡」（山口）
四国	4	国道56号「あぐり窪川」（高知）
九州	4	国道201号「香春」（福岡）
沖縄	0	
全国計	43	（43のうち）新規9カ所

道の駅　防災拠点例

【凡例】◆：道路管理者　◇：自治体

■「あらい」（新潟県）

◇災害時応援協定　◇ 飲食料品無償提供　◇ 宿泊施設優先提供

■「とみうら（枇杷倶楽部）」（千葉県）

■「香春（かわら）」（福岡県）

◆貯水施設（井戸）　◆ 防災備蓄倉庫　◆非常用電源装置

特別栽培の現場に矛盾

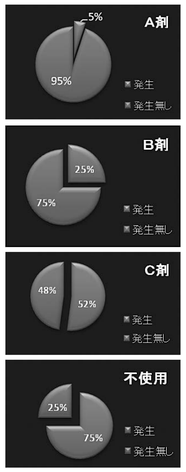
環境負荷軽減　食の安全　両立に課題も

農水省によると環境保全型農業は「土づくり等を通じて化学肥料の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業」と定義される。また、特別栽培農産物は「栽培期間中において化学合成農薬と化学肥料の双方を慣行の50%以上減らして栽培された農産物」と定義されている。

このような定義かある。

しかし、実際に生きもの調査をしてみるとがかなり異なることが、特別栽培の田んぼにはトンボの幼虫「ヤゴ」がおらず、隣の慣行栽培の田んぼには普通にいるという現実に直面した。圃場の持ち主と話すと「特別栽培の定義に合致するには成分回数を慣行栽培の50%以上減らさなければならず、そのために箱処理剤を使用した。もしかしたらその影響かもしれない」という。

こんな話が全国のあちこちで話題になり、宮城県ではトンボの羽化殻調査が昨年行われた。今回の調査で、6種類の箱処理剤が使われ、箱処理剤の種類によってトンボの発生率（理事長）



〈箱処理剤種類別トンボ発生率の比較〉

環境にやさしい道づくりを促進

低炭素アスファルト舗装
温暖化防止に有効

「環境にやさしい道づくりを」――。全国の道路建設業者約170社を会員とする社団法人日本道路建設業協会は、先ごろ22年度の事業方針などを決める総会を開き、改めて道づくりに関連する環境技術の開発、普及に力を入れていくことを確認しました。

総会では、林田紀久男会長が「先進的な環境技術の活用などで経済社会の活性化に努めたい。特に、今後の道づくりには温暖化防止に有効な『低炭素アスファルト舗装』の一層の技術発展、普及が極めて重要だ」と、決意を表明しました。

低炭素アスファルト舗装は、通常より約30度低い温度でアスファルトを製造、施工する技術。CO_2排出を通常より15%削減できるうえ、温度低減効果により交通規制時間が短縮され、寒冷期や寒冷地域の施工にも安定した品質確保が可能だと、確かめられています。必要があると考えています。

CO_2削減に貢献できる舗装はこのほか、加熱したアスファルトに少量の水を加えて発泡させる工法や、急硬性アスファルト乳剤や骨材といったどろどろした常温混合物を薄く敷く工法なども開発され、状況に応じて使い分けられています。

同協会ではCO₂排出対策以外にも、表面温度を下げ夏のヒートアイランド現象を抑える舗装、車両の走行音を抑制する舗装、雨水をすぐ浸透させ周辺の植物を潤わせるとともに、洪水防止機能も高める舗装など、環境への多様な配慮に努めています。

同協会は早くから多くのプロジェクトチームを作り、CO_2など温室効果ガス排出の削減策をはじめ、道づくりの関連の環境技術の開発、普及を進めてきましたが、さらに環境対策を促進することにしています。

しかし、国内の施工実績は昨年度までの累計で約300万平方㍍程度と、まだ普及が十分に進んでおらず、同協会は各地でもっと採用を増やす必要があると考えています。

JRCA 社団法人 日本道路建設業協会

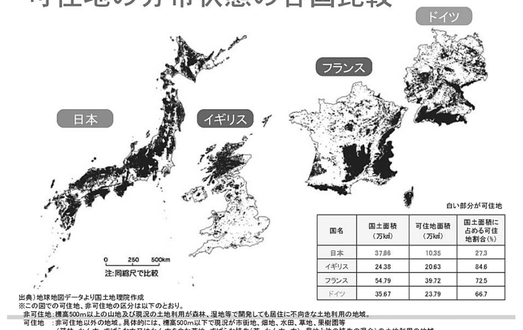
列島保全への課題

わが国、国土のすがた

②狭い平野と軟弱地盤

わが国は西欧に比べ極端に可住地が少ない国である。ドイツは日本より国土面積はやや小さいが可住地面積は日本の2倍以上。国土面積が日本の3分の2しかないイギリスでも可住地面積は日本の2倍、フランスの可住地面積に至っては日本の4倍近くある。わが国では幅の狭い細長い列島を脊梁山脈が縦貫し、それを南北に振り分けて数多くの小さな河川が流れて地域を分断しているため、平野は小さく細切れに分布するしかないのが理由だ。この海岸部の平野に東京や大阪、名古屋といったすべての大都市が立地していることに、大きな問題がある。

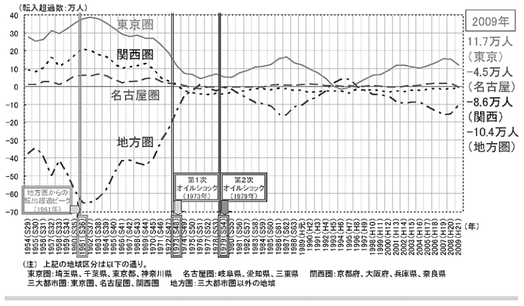
可住地の分布状態の各国比較



国名	国土面積（万km²）	可住地面積（万km²）	国土面積に占める可住地割合（%）
日本	37.80	10.35	27.3
イギリス	24.38	20.63	84.6
フランス	54.79	39.72	72.5
ドイツ	35.67	23.79	66.7

出典）地球地図データより国土地理院作成
※この図での可住地、非可住地の区分は以下のとおり。
非可住地：標高500m以上の山地及び傾斜の土地利用が森林、湿地等で開発しても居住に不向きな土地利用の地域。
可住地：非可住地以外の地域。具体的には、標高500m以下で傾斜が平坦地、畑地、水田、草地、果樹園等（耕地、かんれ、まばらな木又はかんそきな草地、まばらな植生（草、かん木、木）、高地と他の植生の混合）の土地利用の地域。

三大都市圏と地方圏人口の推移



（注）上記の地域区分は以下の通り。
東京圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県　名古屋圏：岐阜県、愛知県、三重県　関西圏：京都府、大阪府、兵庫県、奈良県
三大都市圏：東京圏、名古屋圏、関西圏　地方圏：三大都市圏以外の地域

出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」http://www.stat.go.jp/data/chouki/zuhyou/02-33.xls 他

人口一極集中の弊害

災害時あらわに

河口氾濫区域に都市

洪水のときにだけ、ドンと水を流す河川の河口部に町がひらけ、都市となっている。洪水時に氾濫の危険がある地域を氾濫区域というが、日本の大都市は氾濫区域と重なるのだ。ヨーロッパの各都市が、かなり上流の河岸部に立地しているのと大きな違いである。この結果、わが国では氾濫区域の面積は国土の10㌫しかないのに、人口の50㌫、国民の資産の75㌫が集中している。

大都市の多くは、足元がいわゆる「軟弱地盤」である。約5000年前の縄文時代にまで時代を遡ると、今の関東地方全域も大阪のある河内平野も、大半が海の中だった。それが広大な平野になったのは、激しく流れる河川が上流から土砂を運び続けた結果である。

長い年月をかけて新たな陸地が出来上がったわけだが、もともと海だから面を削って固い地盤が緩いのは当然だ。これに対して欧州の都市は、軟弱地盤の上に築かれていることはまずない。彼の土地は氷河期に削られていた。時代が進み氷河が退いて、いったとき、表面の土が削られてできた平野だ。つまり、地盤は極めて強固なのである。

片や海の底に土砂を積み上げてできた土地。片や表面を削って固い地盤を露出させた土地。この差は大きい。日本の都市は、依って立つ基盤からして危険が含まれているのだ。

わが国は戦後の経済成長とともに、地方から三大都市圏に人が集まるようになった。最初のピーク1961年。集団就職列車が走った時代で、地域の活力を削いでしまうことにもなる。全体の立場から考えず、手を打つことがどうしても必要なのだ。

地方荒廃　公の政策を

しかも、決して忘れてはいけないのは、日本は、将来性や魅力に満ち列島は地震が起こる地域だということだ。関東地方には農業と建設業くらいしか雇用力ある産業はなく、どちらも苦戦続きの業界だ。雇用がなければ働き口を求めて都市へ出るしかない。

こうして地方には人がいなくなっていく。人の目と手が届かなければ、地方の自然は荒廃する。

山や上流河川が荒れれば、下流にある都市が災害に見舞われる恐れも高くなる。悪循環の始まりだ。日本の国土は、人が手を入れてこそ形を保てるものだということも再確認しておきたい。

東京圏への人口流入は、将来性や魅力に満ち列島は地震が起こる地域だということだ。関東地方には農業と建設業くらいしか雇用力ある産業はなく、どちらも苦戦続きの業界だ。雇用がなければ働き口を求めて都市へ出るしかない。

こうして地方には人がいなくなっていく。人の目と手が届かなければ、地方の自然は荒廃する。

山や上流河川が荒れれば、下流にある都市が災害に見舞われる恐れも高くなる。悪循環の始まりだ。日本の国土は、人が手を入れてこそ形を保てるものだということも再

一人一人が効率を求めていけない状況だ。

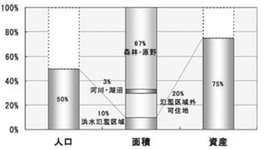
人や財を一カ所に集中させるのはまりに危険なことだ。しかし、集中を防ぐことは、個々の経済利潤的な発想では実現できない。分散させるのは「公」の政策としなければ進まない。全体の立場から考え、手を打つことがどうしても必要なのだ。

東京圏への人口流入は、将来性や魅力に満ち列島は地震が起こる地域だということだ。関東地方には農業と建設業くらいしか雇用力ある産業はなく、どちらも苦戦続きの業界だ。雇用がなければ働き口を求めて都市へ出るしかない。

こうして地方には人がいなくなっていく。人の目と手が届かなければ、地方の自然は荒廃する。

山や上流河川が荒れれば、下流にある都市が災害に見舞われる恐れも高くなる。悪循環の始まりだ。日本の国土は、人が手を入れてこそ形を保てるものだということも再確認しておきたい。

洪水氾濫区域に集中する人口・資産
（国土交通省資料から）



神秘　ホタルイカ青色発光

ウェーブパークなめりかわ

「富山湾の神秘」と呼ばれるホタルイカ。産卵シーズンにも似た見事な青色発光を放っていた時期となる4月から6月にかけ、そのホタルイカが大量に水揚げされる。この時期になると、富山湾沿岸のあちこちで釜揚げの湯気が蜃気楼のように立ち上る。てんこ盛りのホタルイカが1杯で数百円。その場で酢みそをあえてほお張るあのプリプリ感は、北陸の春ならではのぜいたくだ。

その名に「ホタル」と冠されるように、ホタルイカは光る姿に特徴をもつ。写真では、さながら「ミュージアム」には擬似的な定置網を体験できる施設がある。ミニシアターのような部屋に浅い水槽が置かれ、その日生け捕られた生きのいいホタルイカが泳いでいる。暗闇の中で網を引き上げると、煌々と青白く光が浮かび上がる仕掛けだ。まさにサファイアを思わせるほど魅惑的な「青」だった。

2年前のノーベル化学賞は「オワンクラゲの緑色蛍光タンパク質の発見」で下村脩・米ボストン大名誉教授が受賞した。下村先生も若き日の60年代、このホタルイカの発光機構を研究するため富山湾（魚津市）を訪れたという。その下村先生をもってしても、ホタルイカの発光機構の解明には至っていない。

発光機構は異なるが、人類でさえ青色発光のLEDを実用化できたのはほんの数年前のことだった。技術的には赤や緑に対して「青」の発光は取り分け難しいとされる色だが、その色をいとも簡単に放つ生命体の神秘は計り知れない。

ホタルイカは、科学的にも「富山湾の神秘」にふさわしい。多くの謎のヴェールに包まれながら、今年も春の富山湾を優雅に回遊する。

（国道愛好家・松波成行）

▲ほたるいかミュージアム

▲ミュージアムの暗闇の中で神秘的に青く光るホタルイカ

道の駅から訪ねる パワースポット15選

ビリビリと感じたり、じわっとしみ込んでくる霊気。地球のエネルギー、自然の気を体感できるパワースポットが関心を集めている。心が洗われたような気分になり、リラックスすることで明日への一歩につながっている。道の駅から訪ねる「話題のパワースポット15選」を特集する。

小見出しは話題のパワースポット、所在地、最寄りの道の駅、駅の電話、文末のカッコ内は高速道路ＩＣから道の駅への主なルート。

※注　3 6 12の道の駅は下の「橋」シリーズ企画にも登場しています

1 大地とマグマの有珠山　北海道壮瞥町

そうべつ情報館ｉ（アイ）　☎0142・66・3600

洞爺湖の南に位置する同町の有珠山（標高776㍍）は20世紀に４回も噴火をした世界的にも珍しい活火山。一番新しい噴火は2000年。現在はすっかり落ち着いているが、水蒸気を噴出している＝写真。

近くには噴火活動によって出来た昭和新山（特別天然記念物）や明治新山もあり、洞爺湖を巡る火山からは大地とマグマのパワーを実感できる。（道央道虻田洞爺湖ＩＣからR453）

2 癒しの犬の宮・猫の宮　山形県高畠町

たかはた　☎0238・52・5433

同町高安には隣接して犬の宮と猫の宮があり、毎年７月の第４土曜日に合同ペット供養祭を開いている。

愛犬、愛猫を偲ぶ人たちやペットの無病息災を祈る人々が訪れ、ここにくると癒しのパワーを授かると評判になっている。

高安は作家の戸川幸夫さんの作品「高安犬物語」の舞台でもある。（東北道福島飯坂ＩＣからR13経由R113）

3 安楽往生のころり三観音　福島県西会津町

にしあいづ　☎0241・48・1512

会津盆地には古い寺が点在し、仏都と呼ばれている。その中で鳥追観音（西会津町）、中田観音（会津美里町）、立木観音（会津坂下町）は会津ころり三観音と呼ばれている。

三観音めぐりをして、堂内のだきつき柱にすがり＝写真、元気に働き、死の床についたら長病をしないで三日、五日、一週間長くて十日と念願するのがころり信仰。

安楽往生のパワーを求める人が絶えない。家族に余計な負担をかけないようにという高齢者の思いもあるようだ。（磐越道西会津ＩＣからR49）

4 気宇壮大の鋸山　千葉県鋸南町

きょなん　☎0470・55・4518

同町の日本寺境内にある鋸山（標高329㍍）山頂の十州一覧台からは、富士山はじめ関東一円、東京湾を往来する船舶を見ることができる。

かつては石切り場だった山で、山頂近くの地獄のぞきは、崖の上の突き出た岩場からのスリルあふれるのぞき体験ができる＝写真。垂直に切り立った岩壁は恐ろしいほどの高度感があり、壮大爽快な気分を味わえる。（館山道鋸南保田ＩＣからR127）

5 やる気満々の高尾山　東京都八王子市

八王子滝山　☎042・696・1201

２年連続、ミュシュランの三つ星にランクされた同市の高尾山（標高599㍍）はもともと山岳信仰の霊場である。

晴れた日には富士山、都心のビル群も見え、若い人、家族連れ、年配者まで体力にあわせて楽しめる山。高尾山薬王院の山門には「霊気満山」という扁額がかかっているように、やる気満々になれる。（中央道八王子ＩＣから新滝山街道）

6 健康と幸福のトイレの神様　静岡県伊豆市

天城越え　☎0558・85・1110

伊豆半島の真ん中、同市の明徳寺に祭られている鳥瑟沙摩（うすさま）明王は東司（とうす）の神様、観光バスも立ち寄る名所である。

東司とはトイレのこと、鳥瑟沙摩は「不浄のものを清浄にする徳」を持っている。同寺にはご神体が鎮座する便所を跨ぐ「おまたぎ」など独特の参詣があり、年老いても〝下〟の世話にならないようにと願う人が集まる。（東名高速沼津ＩＣからR414）

7 自然治癒力の分杭峠　長野県伊那市

南アルプスむら長谷　☎0265・98・2968

同市と大鹿村の境界にある分杭峠（標高1424㍍）＝写真＝は国内最大の断層である中央構造線の上にあり、断層の両側から押し合う力によって、エネルギーが凝縮されるゼロ磁場とされている。

世界でも有数のパワースポットとされ、自然治癒力を増進させると評判になり、今年のゴールデンウィークには１日1500人が〝気〟を感じるため集まった。（中央道伊那ＩＣからR152）

8 再挑戦の鳳来寺山　愛知県新城市

鳳来三河三石　☎0536・34・0139

同市の鳳来寺山（標高684㍍）は霊鳥コノハズクの鳴き声の名所。フクロウ科の渡り鳥で、奥三河一帯に数多く飛来した。その鳴き声が「仏・法・僧」と聞こえるので「声のブッポウソウ」の別名をもっている。

環境の変化か、最近では声を聞くのは難しくなっているが、霊鳥の棲む山からはあきらめていた時、再挑戦の力をもらえるといわれている。（東名高速豊川ＩＣからR257）

9 変身できる忍者の街　三重県伊賀市

いが　☎0595・45・3513

伊賀流忍術発祥の地、４月から５月に忍者フェスタが開かれる。老若男女のにわか忍者数百人が町中を走り回り＝写真、犬もペット用忍者装束でワン。

忍者博物館では忍術体験もでき、手裏剣、吹き矢など忍者グッズも販売されている。忍者装束はフェスタ期間以外でも借りることができる。変身願望を満たすパワーを体感できる。（名阪道下り線）

10 就職活動の春日大社　奈良市

針テラス　☎0743・82・5633

同市奈良公園の春日大社は平城京守護のため創建され、全国の春日神社の総本社。「古都奈良の文化財」として世界遺産にも登録されている。

春日大社という字が表しているように、春のような明るくて正しいパワーにあふれている。新しいスタートを切る人、困難、課題に挑戦する人から頼られ、最近では就活中の学生が参拝するようになっている。（名阪道針ＩＣからR25）

11 気分晴れ晴れ王子が岳　岡山県玉野市

みやま公園　☎0863・32・0115

児島半島の南端にある王子が岳（標高234㍍）は百済姫の子である８人の王子がいたという説話の山。山頂からは瀬戸大橋、瀬戸内海の島々、対岸の四国連山を一望することができる。

山頂付近には巨岩があり、地元ではニコニコ岩、あじさい岩、ひつじ岩、おじさん岩などのネーミングを楽しんでいる。パラグライダーのフライトポイント＝写真＝でもあり、気分晴れ晴れのポイント。（瀬戸中央道児島ＩＣからR430経由R30）

12 縁結びの宍道湖ウサギ　島根県松江市

秋鹿なぎさ公園　☎0852・88・3700

島根県立美術館前の宍道湖の湖畔に、彫刻家籔内佐斗司さんの青銅製彫刻ウサギ12羽が並んでいる。

湖から２番目のウサギ＝写真＝に西を向きながら、やさしく触ると良縁に恵まれいううわさが広まり、宍道湖産ヤマトシジミの殻をお供えするとさらに効き目があるとか。若い女性の間でこの宍道湖ウサギ伝説がすっかり定着している。（松江道松江玉造ＩＣからR431）

13 発想力の日本ピラミッド　広島県庄原市

リストアステーション　☎0824・88・3050

同市の葦嶽山（標高815㍍）はどこから見ても三角形の山容をしており、日本ピラミッドと呼ばれている。

山中にはスフィンクスを思わせる烏帽子岩＝写真＝をはじめ、人工的な石組みの形跡の巨石があり、太古の巨石文化の世界に誘ってくれる。市内には日本ピラミッド情報案内所があり、謎とロマンの世界を訪ねる見学登山者が多く、新鮮な発想力のパワーを感じるという。（中国道庄原ＩＣからR432）

14 縁きりの龍王院　高知県南国市

南国風良里　☎088・880・8112

同市の信貴山高知別院龍王院の本尊は毘沙門天だが、不動明王も祭られており、この不動明王は〝縁切り不動〟と呼ばれ、縁切りのパワーを秘めている＝写真。

悪縁、病気、男女の関係など、あらゆる縁切りを願う人は同院の不動明王に包丁やカマなど新品の刃物に願いごとを書いて奉納する。

古くから続いている慣わしで、同院では「運命は変えられないが、運勢は変えられる」としている。（高知道南国ＩＣからR32）

15 金運パワーの宝当神社　佐賀県唐津市

桃山天下市　☎0955・51・1051

同市の海岸から舟で約10分の高島にあるのが宝当神社。島の開発振興策として「宝当＝宝くじ」を組み合わせて始めたのが宝くじ販売。

ここには金運パワーがあるらしく、高額当選のお礼の手紙が寄せられ、社殿に張り出されている。

国内各地をはじめ韓国、米国からも幸運を願う人々が来島。それまで人の出入りが少なかった島にいまでは年間15万人が訪れている。（福岡前原道前原ＩＣからR204）

橋がつなぐ　みんなの未来
社団法人　日本橋梁建設協会
http://www.jasbc.or.jp/

橋がつなぐ みんなの未来

Bridges bring our brighter future.　vol.11

新シリーズ　道の駅と日本の橋 1

地域と地域、人と人をつなぐ橋には、さまざまな歴史やドラマがあります。
地域と人の集う拠点、道の駅にも近い日本の橋を紹介しましょう。

一戸川橋梁（いちのとがわきょうりょう）　福島県喜多方市

道の駅「にしあいず」から約20㎞

磐越西線喜多方・山都間の阿賀野川水系一ノ戸川に架かる16支間、全長445m、高さ24mの鉄橋。愛称「山都の鉄橋」。1908（明治41）年に架橋されました。（橋年齢102歳）

そのレトロな外観から、鉄道ファンばかりでなく全国的にも人気の高い観光スポットになっている上路式トラス橋。非電化区間のため展望を妨げる架線柱のない絶好の撮影場所として、SL「ばんえつ物語号」走行時にはたくさんの「撮り鉄」が詰めかけます。

川のせせらきをバックに走る列車走行は、「うつくしまの音30景」に選定され、ライトアップされる期間もあります。

橋脚の花崗（かこう）岩は主に、蕎麦の里としても知られる旧山都町宮内地区から砕石されましたが、工事は難航を極め、完成時には工事関係者ばかりでなく地元民も感激の涙を流したと記録されています。

中央のトラス部分は全長1064m（高さ45m、直径80mの二重ループ橋で、正式名は滝高架橋（なながこうきょう））。6連の橋脚によりループ橋（上部工）を支えています。ループ橋部分は3径間連続曲線箱桁4連で構成。（橋年齢32歳）

製の200フィート（62・408m）の標準ボルチモアトラスで、明治から大正初めごろまでは長い橋梁など4橋にしか採用されていないとても珍しい形式です。

河津七滝ループ橋（かわづななだるーぷきょう）　静岡県河津町

道の駅「天城越え」から約7㎞

伊豆半島の中心を南北に縦断する国道414号線。古くから「天城越え」の難所として知られ、この橋が架かる七滝・大滝温泉付近も国道が山に沿ったつづら折れで、土砂崩れなどの交通災害が懸念されていました。

そしてその懸念が現実のものとなったのが1978（昭和53）年の伊豆大島近海地震でした。この地震で山腹2回転パノラマが楽しめるというわけです。

架け替えなどで、現在では本橋を含め秩父鉄道の浦山川橋梁・安谷川橋梁など4橋にしか残されていないとともに、その後の珍しい形式です。

松江大橋（まつえおおはし）　島根県松江市

道の駅「秋鹿なぎさ公園」から約13㎞

現在の「松江大橋」は、1937（昭和12）年に架けられた17代目で、全長134mのゲルバー式鋼鈑桁橋の構造を持っています。下部の基礎工事には日本では始めて潜函工法が採用されました。（17代目は橋年齢73歳）

水の都として知られる城下町・松江。市を南北に分ける大橋川には4本の橋が架かっていますが、もっとも深い歴史や物語を持ち、文学作品にもしばしば描かれたのがこの松江大橋です。

ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）の松江滞在は1年2ヵ月だったそうですが、この町を限りなく愛し、美しい町並みや温かい人情を活写し、随筆「神々の国の首都」は、松江の名を国際的に広めました。中でも、「下駄ぼこ」が飾り付けられているのかしましい音が、橋の上で段々大きくなってゆく。その大橋川の下駄の音は、一度聞いたら忘れることができない。大舞踏会のようで、テンポの速い陽気な音楽に聞こえる」と「吉祥大橋」などと呼ばれていました。

橋中央の両サイドに川にせり出した展望台があり、宍道湖や大橋川両岸の町並み、行き交う船などを眺め、水都情緒を堪能することができます。

地元の人たちもこの景観を大切にしており、架け替えの話も出ていますが、水の都・松江と松江大橋の伝統や文化を守ろうという市民運動も活発です。

もっとも、松江大橋の名が定着したのは1891（明治7）年の14代目からで、それまでは「白潟橋」「カラカラ大橋」「元明大橋」「吉祥大橋」などと呼ばれていました。

橋中央の両サイドに川にせり出した展望台があり、宍道湖や大橋川両岸の町並み、行き交う船などを眺め、水都情緒を堪能することができます。

地元の人たちもこの景観を大切にしており、架け替えの話も出ていますが、水の都・松江と松江大橋の伝統や文化を守ろうという市民運動も活発です。

橋のコラム　この話を信じますか？

パワースポット？ 松江大橋 人柱が支え続けたという話

「…そこで村人たちは、荒れ狂う洪水の霊を鎮めようと、人柱を立てることにした。川の流れがもっとも激しくなる真ん中の橋脚が立つ川底に、生きたまま人を埋めたのである。それからというもの、三百年もの間、その橋はびくりともしなかったという。その人柱となったのは、源助という男であった。…」（ラフカディオ・ハーン「新編・日本の面影」より）

そして月のない日の真夜中、源助が埋められたという柱のあたりに赤い火の玉がちらつくというのです。源助は、「襠（まち）のついていない袴をはいて橋を渡った最初の男を橋の下に埋める」というお上の決まりで人柱にされたのです。後にその橋脚は「源助柱」と呼ばれるようになりました。そして、この橋が次に架け替える話が立ちおこったときには、橋を渡る人が激減したという話も記されています。

この源助柱の伝説は現代にまで続きます。第15代大橋の完成の前年、1890（明治23）年に強度試験で石を載せたところ、源助柱付近の中央の鉄柱が約1mも沈んで欄干が崩れかかりました。現在架かっている大橋も完成前年の1936（昭和11）年に、橋脚下にいた深田清技師に鋼鉄製の容器が落下して死亡しました。この悲劇を「痛ましい昭和の源助柱」と、当時の新聞が報じています。

旅人　橋之助

あなたの「気になる橋」をお寄せください。

読者の皆さまの気になる橋をご紹介ください。ご当地自慢の橋、その橋にまつわるエピソード、橋の疑問などなど、橋にまつわる事なら大歓迎です。

宛先
〒153-0064
東京都目黒区下目黒3-5-16 パームコート1F
NPO法人と道研究会
編集制作室 宛

話題の道の駅

宮城県北部の岩手県境近く、北上川の悠々たる流れと北上山地の穏やかな山々に包まれて、登米市から気仙沼方面へ伸びる国道346号沿いに立置する。車で5分の地には国の天然記念物指定の「源氏ボタル生息地」があるなど、周囲は緑一色という自然豊かな空間が広がる。まさに峠の茶屋の「いっぷく」気分を満喫できるのが一番の魅力である。

道の駅「林林館」

「林林館」はモダンな12角形の屋根を持つ2階建ての「本館」と、横に長い平屋建ての「森の茶屋」の二つの施設を擁する。

芸家や画家の作った陶器、白木のひねり独楽を自分で回して展示即売され、1けん、染料でたとえば渦巻き模様などにカラフルに仕上げるもの。約10分の作業で費用は500円など、以下同）。

緑の景観に癒され癒やし効果十分

陶芸教室は、五月人形や招き猫など、毎月季節に合わせたテーマにしたがい粘土を用いて造形を行う。そのあと駅の方で釉薬を塗り、焼き上げてくれる。1回2時間で費用は約2000円。両方とも事前予約が必要。

「森の茶屋」には、珍しいことに「立ち食いコーナー」がある。朝8時～午後4時半の営業で、近隣の勤め人や気仙沼から魚を運ぶトラック輸送業者などに麺類を提供している。お急ぎの方もそうでない方にも、幅広いサービスをという配慮だ。笑っちゃうすいとん風にした「手つのがレストラン。地場産の安全安心、新鮮な山の幸里の幸を食材に使っているのだが、メニューのネーミングが振るっている。近在が地名物「油麩（あぶらふ）」や、自然栽培のマイタケなどを具材に伝統の味を生かしている。

熊谷信駅長は「大自然に抱かれた当駅で遊び心をもって一服くつろぎ、ドライブの疲れや日ごろのストレスを癒やしていただきたい」と話す。

◆道の駅「りんりんかん」宮城県登米市東和町米川字六反33－1▽営業時間（物販）9：00～18：30（レストラン）10：00～18：30▽休館日なし▽（☎0220－45－2121）

佐賀県内第一号の道の駅として1994年6月にオープンした道の駅「鹿島」は、有明海を眼前に望む国道207号沿いにある。

有明海は佐賀地方で「前海」といわれ、干潮時には約8600㌶にも及ぶ国内最大の干潟が現出する。晴れた日には対岸に長崎県の雲仙普賢岳も肉眼で見ることができ、道の駅の干潟展望台からも眺められる。

そして、干満の差が7㍍にも達するこの場所で、文字通り泥にまみれながら、干潟と同じ泥色に鮮やかな青緑色の斑点の持ち主・ムツゴロウをはじめカニ、ゴカイなどの生物について学べる人気観光企画が「干潟体験」だ。Tシャツ、タオル、水着は持参しなければならないが、4月～10月の期間中、潟スキーレッスン料から用具レンタル料、シャワー使用料までを含んで一律600円（幼児300円）という体験コース（4月～10月）の予約は「干潟体験事業部」（☎0954・63・1768、FAX0954・63・1788）で受け付けている。

国内最大の干潟で泥まみれ

「人間むつごろう25㍍競争」▽引け腰引くほど潟に体が沈んでいくという「潟上綱引き」▽潟上をバタフライ、クロールなどで一斉に泳ぐ「潟フライ競争」。これらの団体・個人種目を組み合わせ、上位入賞者にメダルや鹿島市長からの表彰状を贈るミニ・ガタリンピック（30人以上の団体で1人1500円）も楽しめる。

「こんな自然相手の体験をしたくて関西、中国地方など各地から修学旅行生、家族連れも数多く訪れ、5月16日の日曜日にはわさわさフランスのテレビ局クルーが取材に訪れたほどです。そして干潟最大の運動会といえる鹿島ガタリンピックは5月23日に行われて大盛況でした」と小池駅長は話す。

自宅そばの畑で自家消費用につくった野菜にちなむ「干菜市」と呼ばれる海の幸、山の幸の直売所と、シャコ、クチゾコといった有明海特有の新鮮な魚介類を並べた物産館が合体して、3月初旬にリニューアルされたばかり。

小池駅長は「それまであったレストラン『むつごろう』のスタッフが働く惣菜を扱う『むつごろう上房』、シフォンケーキ、カリントウ、エコプリンなどの手作り菓子工房『エカエカ』が好評です。320円と格安の日替わり弁当を買って戸外に出たり、ムツゴロウ、アカガイなどの生物を鑑賞できる旧レストラン内の水槽を眺めながら食べるのもお奨めです」という。

こんにちは

道の駅 鹿島の
小池　順子駅長（61）
＝佐賀県鹿島市大字音成甲4427－6
☎0954－63－1768

「人と道」を考えるアンケート

ご意見をお寄せください！

道21世紀新聞では、毎号「人と道」に関する読者のご意見を募集し、人と道のあり方を共に考えるコーナーを設けています。第28号は『道の駅のイベントについてのアンケート』を実施します。

寄せられたご意見は、道21世紀新聞でご報告させていただくほか、行政や「道の駅」関連諸団体にも提供し、今後の「道の駅」ならびに近隣地域活性化に供する資料として活用いただくことを働きかけます。ご回答はすべて統計的に処理し、結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切いたしませんので、どしどし遠慮ないご意見をお寄せください。

なお、今回のアンケート回答者の中から抽選で30名様に記念品を贈ります。

第28号『道の駅のイベントのアンケート』回答用紙

Q１：　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩　⑪　⑫　⑬　⑭　⑮　⑯　⑰　⑱　⑲　⑳（　　）

Q２：　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩　⑪　⑫　⑬　⑭　⑮　⑯　⑰　⑱　⑲　⑳（　　）

Q３：　①　②　③　④

Q４：

Q５：　a）　県　b）（駅名）

お名前：　（フリガナ：　　）

郵便番号：〒

ご住所：

お電話番号：　（　　）

性　別：男・女　年齢：　歳　職業：

通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入下さい）

「道の駅のイベント」についてのアンケート

各地の道の駅は、いろいろなイベントや催しで地域住民との融和を図り、周辺地域の拠点化を目指しています。今回は「道の駅のイベント」についてアンケートします。

Q1. イベントには地域住民の趣味の会の発表の場としての活用を含め、地域文化、芸能、スポーツ、地域おこし、防災関係などさまざまな分野があります。興味のあるもの、関心の高いものをいくつでも番号で選んでください。
①サロンコンサート　②絵画・写真・工芸など趣味の作品展
③コーラスなど音楽発表会　④映写会　⑤専門家の出前講座
⑥地域の歴史や伝統文化の語り部の会
⑦地域の観光名所を知る会　⑧農業や地域特産品の手づくり体験会
⑨自然観察会　⑩地域料理講習会
⑪地域の新鮮な農水産物の安売り　⑫他の道の駅の特産品の催事
⑬外国産品の物産展　⑭チャリティーイベント
⑮ウオーキング大会　⑯サイクリング大会　⑰防災フェア
⑱専門家による防災講演会　⑲避難訓練　⑳その他
Q2. 上記の中で、特に参加したいものを番号で3つ選んでください。
Q3. 道の駅がイベント会場を提供してくれるとしたら、どのように関わっていきますか。
①自分や仲間でイベントを企画して道の駅を利用したい
②適切なリーダーがいて声がかかれば協力したい
③興味のあるイベントがあれば参加も考えるが、自ら行動はしない
④イベントにはあまり関心がない
Q4. 道の駅でこんな企画はどうかなどのアイデア、こんなイベントは不要など、自由意見をご記入ください。
Q5. この新聞はどこの道の駅で手に入れられましたか。

ホームページ（http://www.route-press21st.jp）

応募方法	ご回答は回答用紙に記入し、枠に沿って切り抜き、はがき等に貼付し投函してください。ホームページからも回答できます。
締切日	平成22年7月15日
送付先	〒153－0063　東京都目黒区下目黒3－5－16　パームコート1F　NPO法人　人と道研究会　編集制作室　宛

ファイト！ 道の駅の挑戦

長野県道31号は、長野冬季五輪の会場をつないだ約36㌔の短い幹線道路だ。その間に点在する三つの駅のうち、長野県上水内郡小川村の駅「おがわ」はもっとも新しいが、地元の女性有志が直売所を切り盛りし、活気にあふれている。

道の駅「おがわ」

おばちゃんのそうざい市場

■経営＝小川村（伊藤博文村長）■営業時間＝直売所「さんさん市場」（午前9時～午後5時、12月末～3月中旬は閉店）、「食事処・味菜」（午前11時～午後7時30分、火曜の午後休み）。■駐車＝普通43台、大型4台、身障者用2台■ＪＲ長野駅、信濃大町駅から車で各約30分■〒381-3302　長野県上水内郡小川村高府2415-1（☎026・269・3582）

オープンは2007年。地域おこしを目的に、小川村が村有地に施設を整えた。直売所「さんさん市場」と農産物加工所「農の花」、「食事処・味菜」を二つの指定管理者にそれぞれ運営委託。三つの建物は隣りあう。

「おがわ」は長野県内37番目の駅である。若い。しかし、朝どり野菜などを持ち寄る直売所の立ち上げは、開駅より6年前にさかのぼる。村生活改善グループの女性が地産地消を掲げて農家に生産品搬入を呼びかけ、テント張りからパイプハウス、そして駅へと発展してきた。「おばちゃんたちの野菜・そうざい・漬物加工品市場」という愛称。

元祖おやき　香ばしく

客に野菜について教える当番の女性

北信・安曇野地方は急峻である。人口約300人の小川村も、サッカーグラウンドはむろん、野球場の確保さえむずかしい。いきおい小麦づくりへ進み、小麦粉を生地にたてて、おいしいです　野菜などを包んだ「同地方が「おやき」のルーツといわれるゆえんである。

土地によって作り方はちがう。小川村の味は蒸しではなく、焼き。季節の野菜などを具に詰め、鉄板で焼く。香ばしさと甘さは「神奈川です」。おいしい。全日空国際線の機内食に入るほどの評価を受けた。

おやきに続く売れ筋は、キノコ、山菜や、タケノコといった野菜、漬物、そうざいなど。一緒に棚に並べられていく。

さて、駅の直売所。2002年度に2300万円だった売り上げは約3倍に伸びている。今春、人の婦力農家は目下160人に。搬入の連絡、調整は結構大変らしい。

おやきやそばで腹を満たし、小川村を回るのもよい。お勧めは「アルプス展望広場」（駐車場あり）。鹿島槍ヶ岳、唐松岳、白馬岳など雄大な北アルプス連峰を一望できる気まんまんである。

国土学事始め

大石久和
早稲田大学大学院客員教授

今年が平城京遷都1300年目にあたるということで、奈良では多くのお寺が秘仏を公開するなど、めったに経験できない観光ゾーンを生み出しています。この奈良に都があった時代に、都と地方を結ぶ七道と呼ばれる官道が整備されました。

NHKのBS放送の番組「古代日本のハイウェー～1300年前の〝列島改造〟」で、昔の官道の様子が紹介されました。何と現在畑になっているところに、大和朝廷時代の官道が現れることがあるというのです。

官道の端部はいまと同じように側溝が掘られていました。

古都と地方結ぶ七道　畑から出現

から、やや深く土に埋まっています。そのために雨上がりの日に、土の厚い両端だけが乾ききらないために、黒い2本の直線がかなりの幅をもって現れることがあるのです。この幅は、もちろん場所によって異なりますが、9～12㍍くらいあることが多く、だいたい3㍍の倍数になっています（面白いことに、今の一車線もほぼ3㍍なのです）。

昔の歴史の常識は「進歩史観」でしたから、道幅も新しい時代の方が広いものと思っていました。ところが、ここ20年間ほどの発掘調査で、大和朝廷の官道の方が、江戸時代の東海道などより相当に幅広だったことがわかって、学会の常識がひっくり返ったのです。

稲を刈り取った後の現代の田に、千年以上も昔に造られた道路が姿を現すなど、ビックリもいいところですが、NHKの画像はしっかりと古代官道跡をとらえていました。

現在の高速道路が、東山道、東海道、山陽道などの官道とほぼ同じ場所を通っているという歴史的なおもしろさはかつて紹介したことがあります。このことは、古代官道が高速道路のようにまっすぐに造られたことを示しています。

建設機械が一つもなかった時代に、全国にまっすぐに伸びる幅の広い道路ネットワークを構築した古代人の情熱には驚かされるばかりです。大変な数の人々が強制的に動員されたことでしょう。道の立派さが権力の強さを示しています。

ところで、単に利用目的ならこのような規格の道路は必要なかったはずですが、なぜ大和朝廷はこのように造ったのでしょう。この謎も古代ロマンの一つとなっています。

なるほど ブリッジ

⑩

鶴の舞橋

青森県鶴田町の鶴の舞橋は、日本一長い木製の三連太鼓橋である。下北半島産のヒバ材をふんだんに使い、全長は300㍍もある。

津軽富士見湖（正式には廻堰大溜池）に架かるこの橋は、1994（平成6）年に完成した。津軽富士と呼ばれる岩木山を背景に、水と山と橋が一体となった優美な姿を見せ、町の名所になっている。

橋の中間には大小二つの休憩場所となり、映画のロケなどにも使われている。

毎年のように手入れされているこの橋からは、木橋独特のぬくもりを感じることができる。橋全体を眺めると、鶴が羽を広げたようなアーチ形をしている。

江戸時代、数多くのタンチョウが飛来したという同町には丹頂鶴自然公園があり、中国、ロシアから譲り受けたタンチョウや、鶴田生まれのタンチョウが飼育されている。

鶴が羽を広げたよう

第27号読者アンケート結果：『道の駅と防災について』

中越地震以来、道の駅の防災拠点としての機能が注目を集めているが、今回の読者アンケートは『道の駅と防災』についてお聞きし、262名の方から回答を得た。

☆道の駅の機能で知られているのは！

道の駅の機能で知られているのは、「休憩施設機能」が93.9%で最も高く、次いで「近隣地域の観光情報提供」90.1%、「道路や隣接道の駅の情報提供」83.2%と続き、「災害時の避難・復旧活動拠点」という機能は第4位で50.4%の人が認知している。また、「緊急医療情報提供」という機能は26.7%で最下位であり、認知度は低かった。

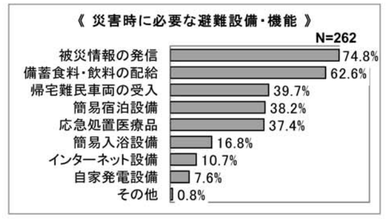
☆道の駅の最も重要な機能は！

また、道の駅の機能で最も重要なものとしては、やはり認知状況で第1位だった「休憩施設機能」をあげた人が42.0%で最も多く、認知状況で第4位だった「災害時の避難・復旧活動拠点」は21.4%で、「近隣地域の観光情報提供」(8.4%)、「道路や隣接道の駅の情報提供」(11.5%)を抜いて第2位になっており、道の駅の防災機能に対する利用者の期待感が現れている。

☆災害時に必要な道の駅の避難設備・機能！

「道の駅が持つべき災害時の避難設備・機能はなにが必要か？」という問いについては、「被災情報の発信」と回答したが74.8%ともっとも多く、以下「備蓄食料・飲料の配給」62.6%、「帰宅難民車両の受入及び運転者の受入」39.7%、「簡易宿泊設備（避難テント）」38.2%、「応急処置医療品」37.4%となっており、その他では「携帯電話の充電設備」という意見があった。

《 災害時に必要な避難設備・機能 》 N=262



☆車に常備している防災用品！

災害を想定して車に常備している防災用品については「照明器具（懐中電灯）」が61.8%でもっとも多く、以下「道路地図帳」52.7%、「食料／菓子類」40.5%、「毛布等防寒具」39.9%、「携帯電話用充電器」21.4%、「携帯型トイレ」7.6%、「携帯ガスコンロ」4.6%の順になっており、「カーラジオ以外積んでいない」という人も18.3%と2割近くいた。

☆自由回答では・・・

『道の駅と防災のアンケートをやっていくうちに、何も知らない自分に恥ずかしくなりました。道の駅はただ楽しいばかりでなく、重要なものだと認識を持ちました。大変な時にスムーズに活動できる事を期待します。』(青森県・女性・50歳・自営業)

『道の駅が災害時の避難場所であることを知らない人が多い。道の駅は避難場所であるとの広報にもっと力を入れるべきである。』(栃木県・男性・62歳・公務員)

人を繋ぎ 人が生かされる

駅活性化には子ども向けイベントも

学生3人 休学し地域支援に

★ギャップイヤー

もう一つ、やはり紹介済みの「日本型ギャップイヤー」。その社会実験も始まった。

NPO法人地球緑化センターと農水省、東洋大学生が連携し、3人の学生が静岡県川根本町、京都府京丹後市、山口県下関市に派遣され、各地域での多様な地域実践支援を行なっている。

3人の学生は1年間休学しながら、自己実現、社会貢献に挑戦し、来年復学する。派遣先各地での実績がきっかけとなり、大学入学前に「ギャップイヤー」を設けて世界旅行や海外でのボランティア活動を行い、半年ないし1年後に帰国し入学する、「ギャップイヤー」制度が定着している。

この制度の日本への導入は、安倍内閣時代に検討されたが、そのままになっている。

★「非日常世界」へ

この春、東京のJR中央線のホームに落ちた女性を助けた若者がいた。都市の過密社会では、人々は日常世界では他人の行動から「逃げる」が、とっさの危機という非日常の状況下では、人を救う行動を取るという。

人々が、もっともっと命と心を紡ぐ感動を共にできる「非日常世界」への誘い。筋書きのない人間ドラマが世代、地域、国を越えて、渦を巻いて広がることを願っている。

東洋大学社会学部長
青木辰司（NPO法人日本グリーン・ツーリズム・ネットワークセンター代表理事）

平城遷都1300年の奈良県

平城遷都1300年祭を開催中の奈良県。ゴールデンウイークには平城京跡地に大極殿が復原オープンし、遣唐使船も復原され、祭ムードが盛り上がる。県の南東部にある宇陀地域は「道の駅」を中心に、道路利用者に役立つ観光情報を豊富に発信して旅行者の誘致を進め、道の駅の活用を促進したいと、さまざまな工夫を凝らす。◆

中でも注目され人気を集めているのは、「宇陀エリア観光ドライブマップ」だ。ドライブ地図や観光チラシの類は、市町村や各地の観光協会などが個別に作成して配布するのが一般的だ。

盛り上がる宇陀地域

垣根を越えて

今回のマップは、自治体という行政の垣根を越え、一体となって宇陀地域の魅力をアピールしようと、宇陀市ほか6団体が協力した力作だ。

市や村の行政区域を越えて、地域全体の観光名所や道の駅がひと目で分かるイラストマップで、ドライバーからも好評を得ており、3月中旬から

提携し観光マップ

の「春の桜めぐり」は1カ月で4万枚の需要があった。

道の駅で入手

マップにはエリア内の「道の駅」5カ所（針TRS、宇陀路室生、宇陀路大宇陀、吉野路大淀iセンター、伊勢本街道御杖）も記載され、道の駅でマップが手に入る。

また、「太陽と万葉のミステリアス・宇陀エリアいにしえルート」と「花と新緑の旅」「夏色ドライブ」などの観光こちらも行政区域にとらわれず、エリアを代表する名所や知られざる観光地などを特集。「花と新緑の旅」では、長谷寺や室生路、三峰山などを紹介している。

万葉の桃源郷

こうした情報は、市や村が協力して立ち上げた「いざ、万葉の桃源郷宇陀エリアへ」という「宇陀いにしえルート」のホームページからもダウンロードできる。

市や村の連携を図ってマップや観光チラシも作成、配布。

-uda-kanko.info/

by はるすけ&S.W.

進化する グリーン・ツーリズム

「えき・まち活性化プロジェクト」に集まった人たち

最近、幸福学が注目を浴びている。幸せとは何なのだろうか？「あなたは今幸せですか？」と問われたとき、あなたは何と答えられるか。私は、心優しい方々との心の響き合いが実感されたとき「生きていてよかった！」と、至福の喜びを事する学生もいる。人々の心に潤いと優しさを取り戻すとともに、一人ひとりの生き方を尊重し合い、自己を確立することが求められている。

生食堂で一人でいるのが怖くて、トイレで食

携帯電話やメール、コンピューターなどのメディアが日常生活に浸透、人間関係がますます希薄化、個別化する「乾いた時代」。学

山形県米沢市に隣接するのだ。

駅前で自前の農産物直売所「羽前小松駅」がある。直市を開き、地元産の「紅大豆」を活かした大福（み小学6年の夏、この地の親戚を訪ね、初めて一人で羽前小松駅に降り立った。で羽前小松駅に降り立った。これによって駅が活性化思い出の駅だ。この駅が無人化の危機に陥った。された。NPOによる駅の鉄道離れが進む中、通運営が実現した。学の拠点としていた地元グリーン・ツーリズムという、農山漁村への旅置賜農高の生徒たちが、をライフワークにする私この駅の無人化を阻止にとって、忘れられないするために何が必要かを考え、住民がもっと身近に駅を感じられるように、「えき・まち活性化プロジェクト」を立ち上げた

〝幸せづくり〟を目指して

駅無人化の危機 地元高校生ら 活性化へ動く

高校生のボランティア姿も目立つ自前の産直市

このプロジェクトのリーダー、渡部さやかさんは、地元住民との交流経験を活かし、グリーン・ツーリズムの実践を目指すことを決意、その発表が、日本学校農業クラブ「文化・生活」の部で、見事最優秀の、文部科学大臣賞を受賞した。

★お結びプロジェクト

東洋大学では、この4月から、大学と全国の市町村を繋ぐ二つのネットワーク事業を始めた。一つは本紙27号（前号）で紹介した「お結びプロジェクト」。

約2万人が学ぶ東京の白山キャンパスで、全国各地の顔の見える農家が作った米と新鮮野菜を使い、学生の手で「お結び弁当」を提供、グリーン・ツーリズムの実践地域と学生を繋いだ。

各地から心のこもった極上の産物と、元気な農家の方々の声が届き、徐々に学生の食への意識が変わりつつある。

極上のおむすび

全国の農家と学生が

「結」のスタッフ

お結びプロジェクト

おいしさを笑顔に
KIRIN

世界初※、
アルコール
0.00%

飲酒運転をなくしたい。
キリンの、そんな想いから生まれた
アルコール0.00%。これぞ、
ノンアルコール・
ビールテイスト飲料。

350ml缶　500ml缶　中びん（500ml）　小びん（334ml）

ノンアルコール・ビールテイスト飲料
〈キリンフリー〉

.00

※ビールテイスト飲料カテゴリーにおける。当社調べ

キリンビール株式会社
www.kirin.co.jp

あきびんはお取扱い店へお戻しください。のんだあとはリサイクル。

読者の声

◇分かった吊橋

前号で一番良かった記事は「橋がつなぐみんなの未来」で、吊橋の始まりや原理などが、分かりやすく解説してありました。当然のことかもしれませんが、コンピュータを駆使して行われる最近の設計の話など、建築には ズブの素人の私にもすっきり理解ができました。橋を渡る、橋を見る、橋を架ける…。橋の楽しみをこれからもお願いします。（広島市　無職・63歳）

◇自主性を培う

前号「道の駅文庫」で紹介された『里山っ子が行く！』の中の、「怒る、ケンカをやめろということは、笑うな、泣くな、という学の先駆的な素晴らしい経験です」という言葉に共感しました。我が子がいじめられていると、止めようとしますが、小さい内から「こういう場合、どうしたらいいか」と考えてくれれば自主性も協調性も培われていくと思います。（三重県鈴鹿市　会社員・34歳）

◇笑顔が出た！

愛媛の旅の途中で寄った道の駅で、みかん百％手づくりジュースに出会いました。その時期、ひどく落ち込んでいた私は思いを断ち切りたくて旅をしていたのですが、ジュースをごくごく飲んだとたん自然に笑顔が出てきました。本当においしいのって、人の心を幸せにしてくれるのですね！（愛知県日進市　パート・36歳）

◇〝新鮮〟いつも

ドライブの途中、道の駅に立ち寄るのは最大の楽しみ。その地の名産・加工品・農産物に出会えますっきり理解ができましたから。でも、農産物など生鮮品は人気があるせいか、早い時間でないと買えません。いつも新鮮なものが買えるシステムを考えてほしいものです。（北海道登別市　主婦・63歳）

◇先駆的な大学

前号「進化するグリーン・ツーリズム」は、大学の先駆的な素晴らしい取り組みで、共感を覚えました。私は稲作を若干やっていますが、農機具や種、肥料を払うと赤字です。若い後継者がおらず、近隣の田は荒れ放題です。戦後経済政策の失敗が招いた結果ですが、あらゆる施策を講じれば、なんとかなると信じます。（広島県竹原市　農業・73歳）

◇「声」にホッと

道の駅は心安らぐ場所です。手作りの農産物にどく落ち込んでいた私は接するのが楽しみで、ありがとうございます。また、本紙「読者の声」は全国のみなさんとおしゃべりしているひとときのようで、ホッとさせてくれます。（長野県中野市　主婦・43歳）

◇心の拠り所

主人も私も、家にいるのはモッタイナイと思うタイプで、多くの場所へドライブしました。私の里は山口県の周防大島ですが、みんな他界して、道の駅の休憩・昼食が唯一の居場所です。オーバーですが、心の拠り所になっています。（広島市　主婦・71歳）

日本三景のひとつ、全長3.3kmの天橋立。傘松公園からの眺望は素晴らしい（京都府宮津市）

◇里山の中心に

日本の窮状を救うのは里山だと思います。里山人の心を癒し、環境産業を育てます。そして、道の駅が里山の中心になります。私は今、栃木県として国家予算が基本ですが、受益者負担もあってしかるべきです。上限制より、距離に応じた負担が妥当で、みなさんに納得していただけるところだと思います。（栃木県佐野市　会社員・61歳）

◇受益者負担で

東北地方の日本海側、若狭、山陰などでは未だが集うコ高速道路が全通しておらず、不自由を感じます。可能だと思います。現私の地元の道の駅は、イベントや町民の作品展示のためのスペースを持っています。人々を癒す場、町民がだれでも集い、心のふれあいができる場の橋築を望んでやみません。（北海道寿都町　臨時職員・30歳）

◇道の駅の新設

道の駅への立ち寄り、みんな楽しみにしています。店内もトイレもきれいで、工夫されており、ドライブに欠かせない存在です。ただ、ひたすら増えるのはどうかなと思います。新設する場合、土地は何かの跡地とかリサイクル、中古で！　山を切り崩し、森や雑木林を更地にして……というのはやめましょう。緑化というより、今ある緑を守るべきです。（岐阜県恵那市　主婦・40歳）

◇人々が集う場

休憩スポットとしての道の駅は重宝です。しかし、一歩踏み込んで「人が集うコミュニティースペース」としての活用が可能だと思います。現に私の地元の道の駅は、イベントや町民の作品展示のためのスペースを持っています。人々を癒す場、町民がだれでも集い、心のふれあいができる場の橋築を望んでやみません。（北海道寿都町　臨時職員・30歳）

◇道の駅の新設

道の駅への立ち寄り、みんな楽しみにしています。店内もトイレもきれいで、工夫されており、ドライブに欠かせない存在です。ただ、ひたすら増えるのはどうかなと思います。新設する場合、土地は何かの跡地とかリサイクル、中古で！　山を切り崩し、森や雑木林を更地にして……というのはやめましょう。緑化というより、今ある緑を守るべきです。（岐阜県恵那市　主婦・40歳）

◇災害時の拠点

災害時の拠点としての道の駅・大賛成です。でも駐車場が広いといっても大震災時は避難しきれないと思います。道の駅は施設が整っており、地域の拠点として自治体と協力し、広場やグラウンドそして防災用具を備えれば、司令室、指導・誘導の役割も発揮できるでしょう。（奈良県大和高田市　主婦・70歳）

◇「声」は情報源

本紙「読者の声」は薬のように成熟しながら、健康で、楽しく、美味しく暮らし、いつまでも若々しい気持ちで人生の道を歩いていきたいものです。

◇道の駅と教育

「道の駅と教育」を考えています。子どもたちがたくさん来る道の駅には、教育にも力を入れてほしいのです。例えば本を置いて読んでもらう、自由に勉強してもらう等々。不登校の生徒などにも喜んでもらえる場所になるのでは。道の駅のグなものも、とても重要だと改めて感じました。（広島市　主婦・40歳）

◇アナログ装備

本紙前号「道の駅と防災」アンケートを見て、私の車には、常備すべき本当に必要なものがほとんど積まれていないなあと思いました。以前、台風のときに真っ暗闇になり、車にあった懐中電灯のありがたさ。デジタルの世の中ですが、いかに役立ったか。デジタルの世の中ですが、守るべき災害時にあってはアナロ

◇道の駅の拠点

道の駅は、地域の拠点として自治体と協力し、広場やグラウンドそして防災用具を備えれば、司令室、指導・誘導の役割も発揮できるでしょう。（奈良県大和高田市　主婦・70歳）

◇「声」は情報源

本紙「読者の声」は薬

◇道の駅と教育

「道の駅と教育」を考えています。子どもたちがたくさん来る道の駅には、教育にも力を入れてほしいのです。例えば本を置いて読んでもらう、自由に勉強してもらう等々。不登校の生徒などにも喜んでもらえる場所に

◇お便り募集

このコーナーでは、道の駅をはじめ、農家レストランや、道路などに関する読者の皆様のさまざまな声を紹介していきます。

お便りはハガキで〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-5-16 パームコート1F NPO法人と道研究会 目黒編集制作室宛てにお寄せください。

また、読者専用のメールBOX（dokusya@route-press 21 st.jp）を設けました。お便りのほか、写真の投稿も大歓迎です。採用分には記念品をプレゼントします。

おもしろ万葉集　奈良 正

花橘に秘めたる威力とは？

風に散る　花橘を　袖にうけて
君が御ためと　おもひつるかも
（万葉集・巻十・一九六六番）

吹く風にこぼれ散る橘の花を、私の袖に受け採って、大切なお方のために、役立てようと思ったことよナア。

×　×　×

五月、若葉の香りを運ぶ風を〝薫風〟と呼ぶが、その雅語の中心に〝橘の花の高貴な芳香〟がある。万葉人はこれに延命・長寿の薬効と霊力を信じた。袖に包んだ橘の香りを恋人の衣に移して、その生命力の増大と命の長からんことを請い願う。素朴な歌である。

香はしき　花橘を玉に貫き　贈らむ妹は
みつれてもあるか　（一九六七番）

花橘に秘めたる威力とは？

この香り高い橘の花を薬玉にして、いとしい妹に贈ろう。妹は今、ひどく病み衰えているようだから。

みつれ＝疲れる・病み衰える・やつれる。

玉に貫き＝「薬玉」を作ること。いろくの香料や薬物を袋に詰め、五色の糸を長く垂らしたもので、古代中国の習俗が、日本に入っては、端午の節句に邪気払い・魔物除けとして柱や簾に掛け、翌年の五月まで飾る。また橘は、垂仁帝の命を受け田道間守が、常世から持ち帰ったが、帝は崩御していたかれは御陵に〝橘の実と枝〟を供え、命令達成を告げながら絶命した。と、「古事記」は伝え、その実を、「登岐士玖能木実」（年中ある香しい木の実）と呼び、珍重した。

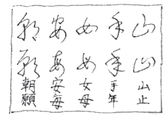
常世は、昔から日本人が理想とした世界で、ゆっくり時間の〝天上月界〟とか、〝海底の竜宮〟とか異郷説話で語り継がれている。橘は　実さへ花さへ　その葉さへ　枝に霜降れど　いや常葉の木（一〇〇九番）と、その繁栄と不変が称賛されている。

陰暦五月は、〝橘月〟とも異名されている。（万葉研究家）

いろは歌留多

年寄りの冷水
老齢相応の警告

草書体は続ける時にちょっと違うだけで大きく違う他の文字になってしまうので気をつけたいものです。形は大変良く似ている文字を並列しその違いに気づき間違わぬよう。



豆腐に鍵（かすがい）
何の意味もないこと

京かるた
「豆腐に鍵（かすがい）」

○「かすがい」とは金具の一種、二つの木材をつなぎ止めるため、両端を曲げた鉄の釘（くぎ）。そこから比喩的に、二つのものをつなぎ止めるものをいうことがある。「子はかすがい」である。現代社会では親の身勝手が優先してしまい、この言葉が通用するのか首をかしげたくなる。

さて、豆腐をつなぎ止めるのに釘を打ちつけてもまたに「糠に釘」「生壁に釘」状態で何の手応えもない、何の意味もないことである。現代の親たちに「子はかすがい」と説いても「豆腐にかすがい」とならなければよいが……。

中京かるた
「遠い一家より近い隣と」

江戸かるた
「年寄りの冷水」

○年寄りは夏でも湯ざましが良いのに、年を取っても負けるものかと冷水を飲む。「冷水など飲むのはおよしになった方がいいでしょう」とたしなめる趣きがある。

教訓「老いては子に従う」とも言うが、長寿国日本の現代社会においては、老いてますます盛んなお年寄りも多い。若者には負けまいと頑張ることはその原動力とも成り得ているが、年相応の分別や老境という人生の機微や、いぶし銀のような年配者特有の味わいも出て来るものだから、背伸びを慎みなさいということか。

大阪かるた
「豆腐に鍵」

（社）全日本書道教育協会　http://www.shokyou.jp/html//　同協会発行「書教」誌より転載

道の駅のおすすめプレゼント

▶応募方法

●プレゼント希望の方は希望商品番号（1～4のうち1点）を記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒153-0063　東京都目黒区下目黒3-5-16 パームコート1F　NPO法人　人と道研究会　編集制作室宛、6月30日必着でお送りください。発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

※このコーナーは「（株）道の駅企画」が取り扱っています。プレゼントに応募されたお客様の個人情報は「道の駅企画」が厳重に管理し、プレゼントの提供のため、および「道の駅企画」からの商品の紹介やご案内に利用させていただきますが、これ以外の目的で第三者に提供することはありません。

①宗像育ちのお醤油「1瓶900㌘を5名に

「大豆作り日本一」を2度も受賞した大豆の名産地、福岡県・宗像の農作物を、まごころとこだわりで加工した自信作です。

良質な宗像産大豆と小麦を100％使用、1年間じっくりと熟成させました。添加物が一切入っていない美味しいお醤油です。

発売元：福岡　道の駅むなかた
提供：福岡　道の駅むなかた
☎0940-62-2715

②山内「縄文そば」（4人前）を5名に

山内は国内有数の縄文遺跡の発掘地で、遙かいにしえの縄文時代からそばが食されていた文献が土地に残っています。その山内産のそば粉を使い、伝統的な手作りの味を残しました。こしが強くて伸びにくいので、普通のそばより10㌢長くなっています。

そば粉本来の素朴な味、豊かな風味、舌ざわりやそば湯まで、縄文そばのすべてをどうぞご家庭でお楽しみ下さい。

発売元：㈱ウッディさんない
提供：秋田　道の駅さんない
☎0182-56-1600

③甘乳蘇40㌘×2本入りを5名に

1000年の時を超えてよみがえる高貴の味と滋養。古くは万葉時代から作られていた「蘇」は、筋力が増加し内臓の働きが活発になり、肌に潤いが出る、として貴族や高級官僚たちに愛好されていました。

万葉のロマンと独特の風味を味わいつつ健康作りをしてみませんか。

甘乳蘇は絞り立ての生乳をコトコトと8時間煮詰め10分の1に凝縮させたもの。添加物は一切使わず原料は100％生乳だけです。

発売元：中西牧場
提供：宮崎　道の駅山之口
☎0986-57-5222

④キリンフリー1ケース（350㎖×6本入り）を3名に

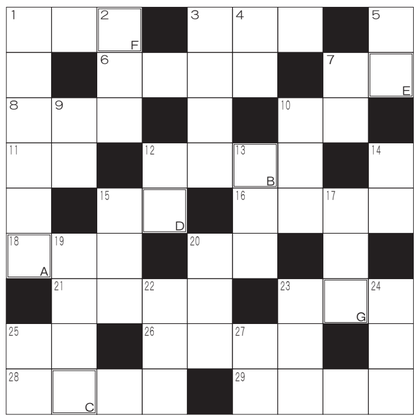
「飲酒運転をなくしたい」という想いから、世界で初めて実現したアルコール度ゼロのビールテイスト飲料が「キリンフリー」です。

緑深くなるこれからは、ビールがますます美味しくなるシーズン。しかし、道の駅の旅人たちも、運転をする人は〝飲酒ノー〟です。

そこで、ビールとまったく同じ味わいの「フリー」がオススメ。アウトドアなどさまざまな機会にお楽しみを。

提供：キリンビール株式会社
http://www.kirin.co.jp/

クロスワード　人と道パズル



★ヨコの鍵

1、○○○が鷹を生む
3、味噌汁の具の定番にもなっている貝です
6、1970年に万博が行われた日本の都市は？
7、海のミルクと言われています
8、旅先で、ハイチーズ！
10、魚＋青＝？
11、大学・里・薩摩
12、ホップ・○○○○・ジャンプ
15、夜空を見上げると、輝いています
16、電車のなかでは、○○○○・手すりにおつかまりください
18、香川県讃岐でおなじみの食品です
20、おやつの時間の1時間後
21、名古屋名産のお菓子です
23、親同士が兄弟なんです
25、平和を象徴する鳥といえば？
26、あたりの電気がパッと消えて…？？？
28、とにかくいっぱい
29、ポエムを集めた本です

★タテの鍵

1、○○○○五十三次
2、バイオリン△○○八チェロ
3、今日から見れば、明日の明日にあたります
4、傾斜のある道です
5、日光には「華厳の○○」
7、ピンクの汗をかきます
9、人の話を忘れないよう、こまめに○○を取ります
10、食事にコレをプラスして栄養を補います
12、沼津港の近くで食べたい、新鮮な…
13、「躑躅」何と読む？
14、石の上に山
15、興味○○○
17、空に浮かぶタコを英語でいうと？
19、精神的なことも学校では学びます
20、準備すること
22、○○○風呂に入って、外の景色を楽しもう
23、3万円以上の領収書に貼ります
24、ドキドキ…胸の○○○の音
25、「赤あげて、白あげて…」で使うものといえば？
27、師匠から学びます

問題制作・てらこ（ゼロページ）http://ZeroPage.jp

▶応募方法

●クロスワードパズルの答A～Gを記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒153-0063　東京都目黒区下目黒3-5-16パームコート1F　NPO法人　人と道研究会　編集制作室宛、6月30日必着でお送りください。パズルの正解者には抽選で30名様に記念品をプレゼントします。

27号の正解は
「みどりのこくど」でした

道の駅文庫

「人は成熟するにつれて若くなる」とヘルマン・ヘッセは言っています。

私たちもそのように成熟しながら、健康で、楽しく、美味しく暮らし、いつまでも若々しい気持ちで人生の道を歩いていきたいものです。

道の駅文庫は、そのような視点から、太陽や風を感じられるすぐれた図書を選定し、ご案内いたします。

みみずのたはこと
（上）
徳冨健次郎 作

明治40年、製糖成功。トルストイ訪問から帰って、蘆花は44歳、東京を西に去ること3里、1反5畝の土地に、型は落ち着き、深さ1尺ばかり、ほぼ以前と同じで、屋根は半間ち、刃がもり、ときに野犬が吠き落ちてくる位の深

隣きの家。井戸をかふん。悲痛をかつて、変わまま、犬も鼠ち、「美的百姓」の始まりである。（全2冊）

緑 15-5
岩波文庫

みみずのたはこと
（上・下）
徳冨健次郎　著
（岩波文庫）

その本の表紙裏には、「此書ヲ読ム者ハ、必ズ三度読メ」と毛筆で記され、更に、「一九二八・昭和三年拾壱月求ム　御大典記念」と書かれていた。

神田の古本屋で買った「蘆花全集第九巻　みみずのたはこと（昭和3年10月発行）」という本のことである。「みみずのたはこと」は、亡父の書架に日本文学全集（改造社版）の1冊としてあったのだがいつの間にか行方不明となっていて、再び読んでみたくなって古本屋に行ったのである。多分、元の持ち主は一高あたりの学生だったのだろうか、本の中に岩波英和中辞典の宣伝用しおりがはさんであった。

今日では、戦前生まれの人を除けば、「徳冨蘆花」と言う名は、教科書で知っている程度、という方が大部分だろう。

実は、徳冨蘆花（健次郎）は、近代日本における田舎暮らしの源流を作った人で、「みみずのたはこと」は、田舎暮らし文学の原典とも言うべき書物なのである。

蘆花は、明治30年にロシアの文豪トルストイを訪問し、農村生活こそ最も人間らしい暮らしだというトルストイ翁の示唆に共鳴すると共に、翁から「トクトミ君、君は農業ができるのかね」と言われ、「半農の暮らしをします」と答えて帰国した。翌明治40年の春、蘆花は東京青山から、当時は純農村地帯であった世田谷の千歳村粕谷に移住したのである。その田園生活体験を書いたのが本書「みみずのたはこと」であり、大正2（1913）年に初版が発行され、わずか9カ月で32版を重ねた。更に大正9年には実に100版に達し空前の大ベストセラーになったのである。

蘆花は、西洋の農具を持ち込んで野菜や麦を作ったりするのだが、もともとインテリ層の出身で文筆家であり、農事には全くの素人だったから村の農家に笑われる程度の畑しかできなかった。それでも、土を愛し、農を尊ぶ蘆花の姿勢は多くの都会人の共感を得たのである。蘆花は、そうした自分を「美的百姓」とてらいをこめて表現した。――私も、美的百姓になりたい。

蘆花の農は、生き方としての農であって、今日風に言えば「半農半著」なのである。田舎暮らしを考えている方々、一度「みみずのたはこと」を読んでみたらどうだろうか。

なお、蘆花の住居跡は、世田谷区の蘆花恒春園に彼が移植した200本以上のクヌギの林に囲まれて保存されている。（花信風子）

Route Press ルートプレス 21st.

道 21 世 紀 新 聞
発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区三番町7-1　朝日三番町プラザ
Web　http://www.route-press21st.jp

もうひとつのエコ・ドライブ。

あなたは今、どんなクルマにお乗りですか。排ガスとしてどれくらいの量の二酸化炭素をばら撒いているか、お考えになったことは…？
エンジンタイプや排気量、ドライブ頻度にもよりますが、クルマ1台あたりの放出量は推計で年間2.3トンといわれます。
その二酸化炭素を吸収し、きれいな空気に戻してくれるのが緑のパワーです。
2.3トンの吸収に必要な緑は、杉の木換算でおよそ160本。
ちょっとした森、とも呼べるような本数ですね。
だからこそ心がけたい、森に負担をかけないような優しい運転。
そして同時に、健やかな森づくりのための運動「緑の募金」への協力も、
別な意味でのエコ・ドライブのひとつなのです。

緑 の ハ ー ト ロ ー ド キ ャ ン ペ ー ン

道の駅で「緑の募金」を進めています。

緑のハートロードキャンペーンは、「道の駅」へ緑の募金箱を設置するとともに、森のあれこれを学ぶミニイベントの開催など、緑のエコステーションとしての活動を行っています。「地域の貴重な緑や地球環境を守っていく」そんな趣旨にご賛同いただき、これまでも「道の駅」で多くの募金が寄せられています。この春からも、各種イベントを行うとともに、新たに2つのデザインの「緑の募金箱付きラック」を設置し、森づくりの情報の継続的な発信を行っていきたいと思っています。引き続き「道の駅」をご利用のみなさまのご協力をお願いいたします。

「緑の募金箱付きラック」2タイプ

「道の駅」駅長のみなさまへ
募金箱のタイプを選んでいただけます。募金箱に関するお問い合わせ・お申し込みは下記までお願いいたします。

社団法人 国土緑化推進機構
E-mail　m-bokin@green.or.jp
ＦＡＸ　03-3264-3974

※募金箱のデザインは、都合により一部変わる場合がございます。

地球温暖化防止が人類最大の課題となっており、私達の生活スタイルを見直すことが必要であると共に、一人ひとりが「森林づくり」に積極的に参加することが求められています。
「緑の募金」は、国民参加の森林づくりを推進するものです。今後は全国の道の駅のご理解とご協力により「緑の募金箱付きラック」を設置してまいります。「道の駅」を訪れた際には、「緑の募金」にご協力をお願いいたします。

社団法人国土緑化推進機構
常務理事
青木正篤

「緑の募金」推進キャンペーン スケジュール

2月15日（月）～5月31日（月）　全国緑化キャンペーン 2010
2月15日（月）～5月31日（月）　地球温暖化防止に向けた緑の募金キャンペーン 2010春（全国）
5月　1日（土）～6月15日（火）　緑の募金公募事業募集中!!
国内または海外で行う森林整備及び緑化推進の活動に関する事業の公募を行っています。
詳細は当機構ホームページをご覧ください。
http://green.or.jp

皆様から寄せられた募金は、学識経験者などで構成される運営協議会での慎重な審議を経て、
国内や海外において社会的意義の高い「森林・みどりづくり」に取り組んでいるボランティア活動の支援に、大切に活用されます。

緑の募金
社団法人 国土緑化推進機構